

令和8年度

東広島市下水道事業

西条土与丸地区污水管渠建設工事(東08-1)

仕様書

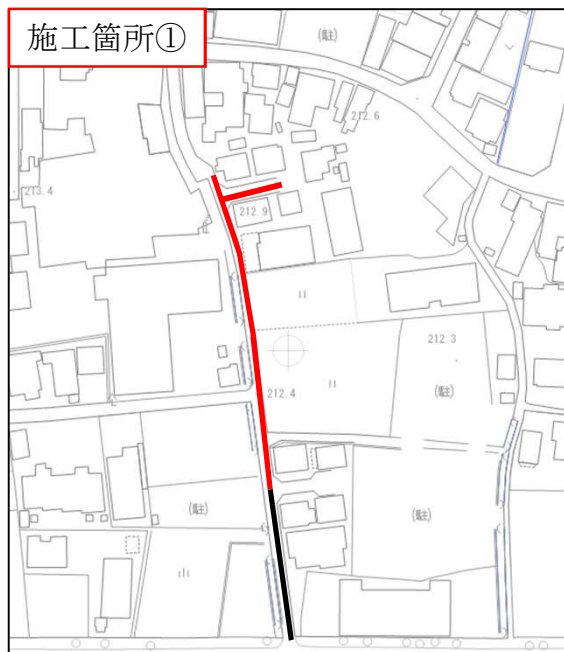
施 工 場 所 東広島市西条土与丸一丁目、西条土与丸二丁目

令和8年度 東広島市下水道事業
西条土与丸地区污水管渠建設工事(東08-1)

広域図



詳細図



凡 例	
	開削工
	既設管

特 記 仕 様 書

(西条土与丸地区地区污水管渠建設工事（東08-1）)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（発注者指定型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休2日適用工事等 週休2日
12. 建設副産物の取り扱いについて
13. 週報
14. 数量の増減について
15. 指定・任意について

第2章 工事材料

1. 熔融スラグを利用した資材の使用
2. 下水道用資材
3. 鉄蓋

第3章 施工条件

1. 工程
 - (1) 施工時期・時間の制限
 - (2) 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査
2. 公害対策
 - (1) 公害防止
 - (2) 事前・事後調査
 - (3) 防塵対策工
3. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
 - (2) 架空線の防護管に要する費用について
4. 仮設備
 - (1) 山留工
 - (2) 仮設電力設備
5. 盛土・埋戻土
 - (1) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
6. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)）
 - (2) コンクリート殻(有筋)(搬出)
 - (3) コンクリート殻(無筋)(搬出)
 - (4) アスファルト殻(搬出)
 - (5) 建設汚泥(カッター)

7. 工事支障物件
 - (1) 試掘調査
8. その他
 - (1) 関係機関・自治体との近接協議
 - (2) 掘削工

第4章 施工管理

1. 品質管理
 - (1) アスファルト舗装工

第5章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 公共ます設置申請書および承諾書
5. 公共ます深さの確認
6. 公共ますおよび取付管布設の中止
7. 諸経費の計算

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。
- (13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
- 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日（東広島市の休日定める条例（平成元年東広島市条例第6号）第1条第1項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版」第1編1-1-1-23第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面（写し）を提出するものとし、更新手続き（許可内容が同じもの）の場合は、届出等の鑑のみとする。

7. 工事中情報共有システム（発注者指定型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（発注者指定型）である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）

<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyoushouhisutemu2.html>

- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。

1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

11. 週休2日適用工事等 週休2日

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

12. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

- (1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
- (2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出ししないもの）

13. 週報

週の終わりに今週の施工実績と翌週の予定（立会等含む）を記載した週報を提出し、適切に工程を管理すること。なお、提出方法は電子メールでも可とし、提出部数は1部とする。

14. 数量の増減について

各種数量（舗装工、管路延長、取付管工等）については、現場状況、施工状況及び関係者との協議により増減を行う必要が生じる場合があるため、監督員の指示により施工すること。

15. 指定・任意について

施工手法等については本工事内訳書に種別・細別が記載されていても、図面で示している（仕様が定められている）場合を除き、工事特記仕様書の範囲において受注者の任意である。

第2章 工事材料

1. 熔融スラグを利用した資材の使用

1. 熔融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する熔融スラグ（以下「熔融スラグ」という。）を利用した資材を使用するよう努めるものとする。熔融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「熔融スラグの有効利用促進等に関する方針」「熔融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。

2. 品質管理及び確認

1. で示したもののほか、熔融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」及び広島版「施工管理基準(令和7年8月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

3. 再生加熱アスファルト混合物への使用

熔融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書（令和7年8月）」の「1-1-2-16 環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

4. 適合規格

熔融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和7年8月)」に記載の適合規格（「2-2-3-1 一般事項 1.」）ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を熔融固化したコンクリート用熔融スラグ骨材」を適用するものとする。

2. 下水道用資材

下水道資機材のうち、公益社団法人日本下水道協会認定の下水道用資機材を使用する場合は、外観及び数量確認を除いて、他の確認は省略することが出来る。

3. 鉄蓋

東広島市公共下水道铸铁マンホールふたは本審査に合格した下記メーカーの製品を使用すること。なお、メーカーによっては製造していない製品もあるため、詳細については、監督員に確認すること。

- ・友鉄工業㈱
- ・日之出水道機器㈱広島営業所
- ・長島鋳物㈱
- ・北勢工業㈱広島営業所

第3章 施工条件

1. 工程

(1) 施工時期・時間の制限

施工内容	路上作業
時期	全工事期間
時間	8時半～17時（作業時間）
施工方法・理由	道路使用許可条件および朝夕の混雑時を避けるため

(2) 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（上水道管等）
調査時期	工事施工前に試堀、立会等により、影響の有無を確認すること。支障となる場合は監督職員と協議することとし、契約変更の対象とする。
移設期間	-

2. 公害対策

(1) 公害防止

施工方法	本工事の施工にあたっては、周辺環境の保全（騒音・振動・粉塵・その他の防止）のため、下記の建設機械・設備を使用すること。
建設機械・設備	排出ガス対策型、低騒音の建設機械・設備
作業期間	全工事期間

(2) 事前・事後調査

調査区分	地下水及び家屋調査について、別途業務で実施するため工程調整を行うこと。なお、施工中及び施工後に工事で影響がある旨の申出を受けた場合、速やかに監督員に報告すること。
調査時期	地下水調査：施工前・施工中・施工後 家屋調査：施工前
調査内容	地下水調査：水質、揚水量 家屋調査：柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
調査範囲	地下水調査：施工箇所の周辺 家屋調査：施工箇所の隣接

(3) 防塵対策工

本工事の施工にあたっては、道路仮復旧に伴う防塵対策工を下記のとおり行うこと。なお、関係機関との協議等により変更が生じた場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	県道及び市道部
道路の種類	県道及び市道
規格	再生密粒度アスコンφ13 仕上げ厚 3cm
備考	乳剤なし

3. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員	・本工事の施工にあたっては、下記のとおり交通誘導員を配置し、一般交通等に支障を及ぼさないように十分注意して施工すること。なお、対象工事の数量変更や地元及び関係機関との協議等により、下記配置人数により難しい場合は、協議のうえ変更対象とする。また、交通誘導員の延べ人数は、交通誘導警備員Bを150人見込んでいる。なお、配置人数に交代要員を含むものとする。
---------	---

工 種	配置場所	配置人数	施工時間	備 考
開削工	路線番号27eac	4人/日	昼間	
開削工	路線番号20ca2	3人/日	昼間	
試掘工	施工箇所	3人/日	昼間	
付帯工（仮復旧）	路線番号27eac	4人/日	昼間	
付帯工（仮復旧）	路線番号20ca2	3人/日	昼間	
付帯工（本復旧）	施工箇所	4人/日	昼間	

(2) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

4. 仮設備

(1) 山留工

本工事の施工に当り、山留工の工法は図面に指定がある場合を除き請負者の任意であるが、下記の山留工、又は同等な効果を有した適切な山留工を行うこと。なお、下記の条件により難しい場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	工法	山留種別	備 考
開削工	軽量鋼矢板建込み工	軽量鋼矢板Ⅰ型	

(2) 仮設電力設備

本工事において、仮設電力設備を下記のとおり見込んでいる。なお、設備の種別については受注者の任意とし、契約変更の対象としない。ただし、下記の条件により難しい場合は、協議の上契約変更の対象とする。

場所	全区間
設備の種別	発動発電機

5. 盛土・埋戻土

(1) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、269m³(ほぐし)の土砂購入を見込んでいる。

- ① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土(改良土を含む。)を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。
- ② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。
- ③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

6. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出)(建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

【砂・砂質土・礫質土、破碎岩】

(名称)	株式会社オハラリサイクルセンター
(所在地)	東広島市西条町田口字石堂原10877-15
(運搬距離)	7.7km

(2) コンクリート殻(有筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(有筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 7.4km を見込んでいる。

(3) コンクリート殻(無筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(無筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 7.4km を見込んでいる。

(4) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されてい

る施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 7.4km を見込んでいる。

(5) 建設汚泥(カッター)

本工事の舗装切断時に発生する廃棄物の運搬及び処分費は見込んでいないが、協議により契約変更の対象とする。なお、協議に際しては産業廃棄物管理票(マニフェスト)の写しを提出するものとし、本工事での処理数量が明確でない場合は変更対象としない。また、実施数量は次の計算式により算定した数量又はマニフェスト記載数量のいずれか少ない方で契約変更するものとする。

排水量 $V=0.023 \times t \times L$ (t:舗装厚(m)、L:切断延長(m))

7. 工事支障物件

(1) 試掘調査

1) 試掘調査

ア 受注者は、掘削影響範囲内の公益占用物件の埋設位置の確認のため、本工事の施工に先立ち、次のとおり試掘調査を行うものとする。

なお、詳細な掘削箇所及び掘削範囲については、監督職員と協議のうえ、決定するものとし、契約変更の対象とする。

イ 試掘調査は、原則人力施工とし、発生土等の運搬車積み込み作業は、機械施工とする。

ウ 埋設位置、深さ等を確認するため、監督職員を経由して、公益占用物件所有者等に立会を求めるものとする。

2) 調査計画書(試掘調査を含む。)

受注者は、事前に監督職員から提供のあった公益占用物件台帳等を基に、事前調査を実施し、公益占用物件の実態を把握するとともに、試掘調査の必要性を含め、監督職員と協議のうえ、掘削箇所及び調査方法等(安全管理等を含む。)を記載した試掘調査計画書を提出するものとする。

3) 試掘調査報告書

受注者は、試掘調査実施後に埋設位置、深さ等を報告するものとし、公益占用物件に防護対策等の安全処置が必要となるときは、監督職員及び公益占用物件所有者等と協議し、その対策及び維持管理方法についても記載するものとする。

試掘箇所(区間)	試掘箇所数	備考
27eac路線	5箇所	0.7m×2.0m×1.5m/箇所(標準)

8. その他

(1) 関係機関・自治体との近接協議

条件 立会い要請

内容 本工事の施工に当たっては、埋設管に近接した施工となるため、適切な施工監理を行うこと。支障移転の必要性が生じた場合には事前に協議すること。

(2) 掘削工

本工事における土質および掘削方法は下記のとおりとしている。なお、掘削方法については受注者の任意とし、契約変更の対象としない。ただし、想定した土質や地下水位等の施工条件に変更が生じた場合は、施工を前提とした協議のうえ契約変更の対象とする。

場所	土質	掘削方法	備考
開削	砂質土、礫質土	機械及び人力	

第4章 施工管理

1. 品質管理

(1) アスファルト舗装工

アスファルト舗装工事におけるコア抜き取り位置は、監督職員が指定する。抜き取ったコアは質量変化がなくなるまで乾燥させて密度試験を行うこと。

第5章 その他

1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準（令和7年8月）」によるものとし、納品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかとする。
なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 公共ます設置申請書および承諾書

本工事において、土地所有者及び建物所有者から公共ます設置申請書及び承諾書を回収すること。なお、既に市に提出済の場合もあるため、詳細は監督員に確認すること。公共ます設置申請書及び承諾書の回収は、本管施工前に行うことを原則とする。さらに、公共ます設置工事の施工前には、公共ます設置申請書を基に、土地所有者及び建物所有者等と現地にて公共ます設置位置の立会を行い、公共ます設置申請書の立会氏名欄に記名押印を受けること。

5. 公共ます深さの確認

本工事において、本管施工前に土地所有者、建物所有者及び居住者の了解を得たうえで、宅地や既存排水設備の測量を行い、公共ます深を計算し、書面で監督員に提出すること。計算の結果、公共ます深及び本管土被りが変更となる場合は、協議のうえ契約変更の対象とする。

6. 公共ますおよび取付管布設の中止

公共ます設置申請書及び承諾書の回収時に、公共ます設置猶予申請書が提出される等により、公共ます及び取付管の施工を取りやめる場合がある。

7. 諸経費の計算

本工事の諸経費の算出方法は下記のとおりとする。

(1) 工事原価

ア 直接工事費

費目ごとに直接工事費を算定する。

イ 間接工事費

(ア) 共通仮設費

a 共通仮設費の率分

対象額は工事全体で算定する。

b 共通仮設費率の補正

工事全体で施工地域及び工事場所区分の補正を行う。

c 積上げ計算による部分

費目ごとに必要な経費を積み上げる。

(イ) 現場管理費

a 現場管理費の算定

対象とする純工事費は工事全体で算定する。

b 現場管理費の率分

対象額は工事全体で算定する。

c 現場管理費率の補正

工事全体で施工時期、工事期間、施工地域区分の補正を行う。

(2) 一般管理費等

ア 一般管理費等の算定

対象とする工事原価は(1)の計による。

※工事全体とは、本工事費【単独 昼間】及び水道工事である。

特記仕様書【水道工事】

第1章 工事材料

1. 使用材料

- (1) 一般土木資材及び配管材料等の使用材料の有効年月は下表のとおりとし、監督職員の承認及び材料確認を受けたものを使用すること。なお、滑剤及び切管用補修剤についても提出すること。

種別	材料名	有効年月	備考
一般土木資材	鉄筋	製造1年未満	
	プレキャスト製品	同上	
	既製杭	同上	
	塗料その他	同上	
配管材料	ダクタイル鋳鉄管	同上	
	ポリエチレン管	同上	
	塩化ビニル管	同上	
	鋼管	同上	
	弁・栓類	同上	
	接合材	同上	ホルト・ナット・パッキン
	管付属品	同上	ポリスリーブ・ロケティングワイヤー・管明示テープ
	ボックス類	同上	

管明示テープについては、当該年度又は、当該施工年度とし、統一して使用すること。

なお、上記により難しい場合に、(公社)日本水道協会の検査合格後3年以内で保管状況の良好な材料であれば、監督職員の承認及び確認を受けて使用できるものとする。

- (2) ダクタイル鋳鉄管の直管、異形管及び鋳鉄継手は、内面エポキシ樹脂粉体塗装品とすること。
なお鋳鉄継手は、離脱防止金具付きとすること。
- (3) $\phi 400$ 以下の仕切弁は、ソフトシール仕切弁とし、 $\phi 450$ 以上の仕切弁については、軽トルク・内面粉体塗装のバタフライ弁とする。なお、 $\phi 40$ の仕切弁は青銅仕切弁とする。
- (4) 仕切弁・消火栓・空気弁・空気弁付消火栓のボックスについては、広島県水道広域連合企業団東広島事務所認定の「東広島市型」とし、型式は広島県水道広域連合企業団東広島事務所に問い合わせること。
調整リングの材質については、レジンコンクリート製(日水協検査品)を標準としているが、樹脂製又は鋳鉄製によるものの使用についても承諾する。
- (5) 仕切弁は原則、右回り開とするが青銅仕切弁、止水栓及び黒瀬町内に設置する仕切弁については左回り開とする。
- (6) ポリエチレンスリーブについては、本工事では日本水道協会認定品で設計しており、実際の使用材料がこれによらない場合は事前に監督職員と協議を行うこと。

第2章 施工条件

1. その他

(1) 水圧試験

本工事において、監督職員が指示する期日までに以下の通水試験(水圧試験)を行い合格すること。

- 水道用ポリエチレン二管(1種)(PE管)

予圧として管路の水圧を0.75MPaに上昇して、3分間以上保持する。次に、管路の水圧を0.75MPaに上昇させ、10分間放置する。

放置してから、10分後の水圧が0.60MPa以上(圧力低下率20%以内)であること。

(2) 工事の施工について【給水管(ポリエチレン二層管)】

- ① 給水管移設及び新設給水管への分岐替工は、広島県水道広域連合企業団指定給水装置工事事業者の指定を受けている者で施工すること。
- ② 受注者及び給水管移設工事施工者は、広島県水道広域連合企業団東広島事務所が貸与する給水装置工事竣工図等により、現地で既設止水栓の位置を確認、分岐替位置について検討し工事を行うこと。
- ③ 工事着手前に近隣住民に工事の通知を行うこと。また、施工にあたっては道路使用の許可条件を遵守し、工事看板等の安全施設を設置すること。
- ④ 給水管と他の構造物との離隔は、布設の管種・口径に関わらず、管外面から地下埋設物外面間の離隔を交差、並列ともに、30cm以上確保することとし、離隔を30cm以上確保できない場合には、監督職員と協議すること。
- ⑤ 施工時に現場と設計に相違があることが判明した場合は、監督職員に報告し指示を仰ぐこと。また、設計変更が生じる場合は、監督職員と協議すること。
- ⑥ 床付面に岩石、コンクリート塊等の支障物が出た場合は床付面より10cm以上取り除き、砂等に置き換えること。
- ⑦ 仮復旧は管布設後、当日中に施工すること。
- ⑧ 現場発生品は清掃及び切管部及び損傷部の補修をした後、監督職員の指示する場所に納品すること。
- ⑨ 管理設シートは、極力切断せずに埋設すること。やむを得ず切断した場合は1m以上重ね合わせること。
- ⑩ 受注者及び給水管移設工事施工者は、施工前に水道使用者へ対し、施工予定日、断水時間等を説明すること。また、施工後においても水道使用者へ工事完了の通知を行うこと。
- ⑪ 給水管分岐替工の写真管理(給水管布設完了、分岐位置、水圧試験、切片確認、防食フィルム取付完了)を行うこと。また、給水管布設状況、穿孔状況、土工事一連写真についても行うこと。
- ⑫ 給水管分岐替工の水圧試験は、給水装置の分岐位置から新設する給水管を含めて行うこと。
- ⑬ 給水管分岐替工において、分岐替及び配管接続作業後、量水器を取り外して十分洗管し、濁り・ゴミが無いことを確認すること。また、出水不足等の苦情があった場合は、請負業者により速やかに対応すること。
- ⑭ ポリエチレンスリーブは土中でのダクタイル鋳鉄管の腐食に対するものであるため、接続部については継手部の凸凹等になじむようにたるませて確実に重ね合わせる

第3章 施工管理

1. 出来形管理

(1) 出来形管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、出来形管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表を提出すること。

2. 品質管理

(1) 品質管理報告

広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」及び「出来形・品質管理基準及び規格値」に基づき、品質管理を行い、現場作業が完了後、速やかに品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。

第4章 その他

1. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和7年8月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、工事写真帳と原本(電子媒体)を各1部提出する。

2. 提出書類

- (1) 第1編 1-1-1-2 第15～21項については、工事打合せ簿で行うものとする。
- (2) 工事日報は広島県水道広域連合企業団東広島事務所仕様とし週ごとに施工した部分を翌週に提出すること。
工事日報の提出にあたっては、施工部分の継手チェックシートを添付すること。
なお、工事日報及び継手チェックシートには任意の継手Noを設け相互にリンクさせること。
- (3) 納品書(写し)又は出荷証明書(原本)は集計表を添付して提出すること。
- (4) 広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」に基づき、出来形管理並びに品質管理を行い、現場作業の完了後、速やかに出来形管理図表、出来形数量対比図表、品質管理図表、各種試験成績図表を提出すること。また、横断図には占用位置として、官民境界又は構造物からの離隔を記入すること。
- (5) 竣工図は工事日報とあわせて、順次作成を行い現場作業が完了後、速やかに提出すること。
なお、横断図は測点ごとに作成し、延長が50m未満の場合は、監督員が指示する箇所において作成すること。
- (6) 工事写真は広島県水道広域連合企業団東広島事務所の定める「請負工事における施工管理基準」に基づいて写真管理を行い、現場作業が完了後、速やかに提出すること。なお、土工関連写真と本管布設位置及び管布設関連写真は分冊として提出すること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費（単独 昼間）					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
埋戻土運搬		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【φ200】	式		1	レベル4
管埋設シート		式		1	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎	【再生砂】	式		1	レベル4
中詰砂	【再生砂】	式		1	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式		1	レベル4
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立0号マンホール		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
組立1号マンホール		式		1	レベル4
小型マンホール工		式		1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		式		1	レベル4
取付管およびます工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
埋戻土運搬		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
ます設置工		式		1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		式		1	レベル4
取付管布設工		式		1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式		1	レベル4
埋設標識テープ		式		1	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		式		1	レベル4
舗装版破碎		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
殻運搬処理		式		1	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
不陸整正		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
表層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
下層路盤(歩道部)		式		1	レベル4
上層路盤(歩道部)		式		1	レベル4
表層(車道・路肩部)		式		1	レベル4
U字フリューム		式		1	レベル1
土工		式		1	レベル2
土工		式		1	レベル3
掘削工		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
水路設置工		式		1	レベル3
U字フリューム管		式		1	レベル4
構造物取壊し工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
コンクリート構造物取壊し	機械施工	式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4
仮設費		式		1	レベル3
水替え		式		1	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員B		人		130	レベル4
* * 直接工事費 * *					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
準備費					
準備費		式		1	レベル2
準備費		式		1	レベル3
試掘工		式		1	レベル4
共通仮設費率分					

工事数量総括表

頁0 -0005

[illegible]

工事数量総括表

頁0 -0006

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
水道工事					
管路(水道)		式		1	レベル1
給水管移設工【PE φ40】		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断		m		52	レベル4
舗装版破碎		m2		16	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
真砂詰工	B<1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
下層路盤	仕上り厚15cm, 施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2		16	レベル4
上層路盤	仕上り厚12cm, 施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2		16	レベル4
仮復旧	t=3cm, フライムコートなし	式		1	レベル4
殻運搬処分	As	m3		1.0	レベル4
残土運搬処分		式		1	レベル4
φ40給水管移設工【PE】		式		1	レベル3
水道用ホリシソ二層管	PE φ40	m		26.1	レベル4
異種管継手	離脱防止付(PE×PE)	個		1	レベル4
管明示粘着テープ	巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	m		26.1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0007

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
ポリエチレン管据付工	φ 40	m		26.1	レベル4
異種管継手取付工	PE × PE φ 40	箇所		1	レベル4
ポリエチレン管切断工	PE φ 40	口		3	レベル4
カーテイングワイヤ設置工	被覆外径 φ 4.4mm【材工共】	m		26.1	レベル4
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	m		26.1	レベル4
汚泥処分工		式		1	レベル2
排水処理		式		1	レベル3
舗装版切断排水処理	汚泥吸排車	m3		0.1	レベル4
給水管分岐替工【PE φ 25、φ 40】		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断		m		9	レベル4
舗装版破碎		m2		3	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
真砂詰工	B < 1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
下層路盤	仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2		3	レベル4
上層路盤	仕上り厚12cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	m2		3	レベル4
仮復旧	t=3cm,プライムコートなし	式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0008

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
殻運搬処分	AS	m3		0.1	レベル4
残土運搬処分		式		1	レベル4
給水管分岐替工【PEφ40】		式		1	レベル3
水道用ホリシソ管金属継手	PEチ-ス φ40	個		1	レベル4
水道用ホリシソ二層管	PE φ40	m		2.5	レベル4
水道用ホリシソ管金属継手	PEエルボ φ40	個		2	レベル4
異種管継手		個		1	レベル4
管明示粘着テープ	巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	m		2.5	レベル4
ポリエチレン管据付工	φ40	m		2.5	レベル4
ポリエチレン管継手工	PE×PE φ40	口		7	レベル4
異種管継手取付工	PE×PE φ40	箇所		1	レベル4
ポリエチレン管切断工	φ40	口		3	レベル4
撤去ポリエチレン管切断工	φ40	口		1	レベル4
吹-ティングワイヤ-設置工	被覆外径φ4.4mm【材工共】	m		2.5	レベル4
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	m		2.5	レベル4
給水管分岐替工【PEφ25】		式		1	レベル3
鋳鉄製ボール式サドル付分水栓	PE用 φ40×φ25	個		1	レベル4
水道用ホリシソ管金属継手	φ25	個		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0009

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
水道用ポリレン二層管	PE φ 25	m		1.8	レベル4
異種管継手		個		1	レベル4
閉栓キャップ	PE φ 25	個		1	レベル4
分水栓設置工	φ 25	箇所		1	レベル4
ポリエチレン管据付工	φ 25	m		1.8	レベル4
ポリエチレン管切断工	PE φ 25	口		1	レベル4
撤去ポリエチレン管切断		口		1	レベル4
鋼管継手工（小口径管ねじ込み接合）		口		1	レベル4
管埋設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色：青，文字色：白	m		1.8	レベル4
ケーシングワイヤ設置工	被覆外径 φ 4.4mm【材工共】	m		1.8	レベル4
給水管洗管工		箇所		1	レベル4
排水管設置工【PE φ 25、HIVP φ 25】		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
舗装版切断		m		2	レベル4
舗装版破碎		m2		1	レベル4
管路掘削		式		1	レベル4
真砂詰工	B < 1.0 バックホウ 排出対策型	式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0010

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
下層路盤	仕上り厚15cm, 施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	m2		1	レベル4
上層路盤	仕上り厚12cm, 施工幅 1.8m未満 再生粒調碎石	m2		1	レベル4
仮復旧	t=3cm, フライコートなし	式		1	レベル4
殻運搬処分	As	m3		0.04	レベル4
残土運搬処分		式		1	レベル4
排水管設置工【PE φ40×φ25】		式		1	レベル3
水道用ポリフィルン管金属継手	PE φ40×φ25	個		1	レベル4
水道用ポリフィルン二層管	PE φ25	m		0.5	レベル4
ポリエチレン管据付工		m		0.5	レベル4
ポリエチレン管継手工		口		1	レベル4
ポリエチレン管継手工		口		1	レベル4
排水管設置工【HIVP φ25】		式		1	レベル3
ソケット	φ25	個		1	レベル4
エルブ	φ25	個		3	レベル4
水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	HIVP φ25	m		1.5	レベル4
硬質塩化ビニル管据付工		m		1.5	レベル4
硬質塩化ビニル管継手工		口		7	レベル4
硬質塩化ビニル管切断工	φ25	口		3	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0011

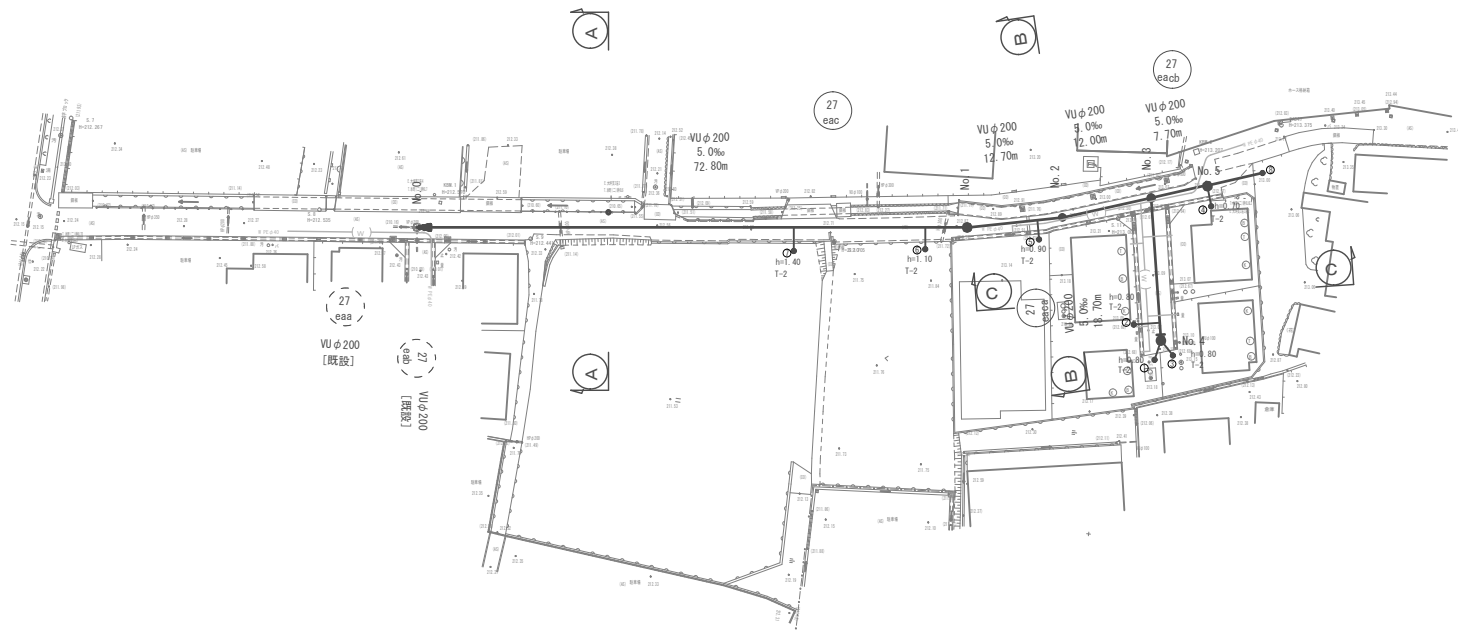
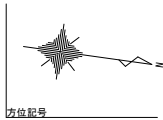
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
止水栓設置工【材工共】	25-両ねじ-0.8				レベル4
	1次側:PE止水栓ソケット,2次側:GN,HIシフト	箇所		1	
管理設シート工	巾15cm 2倍折込式【材工共】				レベル4
	地色:青,文字色:白	m		1.2	
カーテイングワイヤ設置工	被覆外径φ4.4mm【材工共】				レベル4
		m		2.0	
コンクリート等取り壊し復旧工					レベル4
		箇所		1	
交通誘導警備員					レベル2
		式		1	
交通誘導警備員					レベル3
		式		1	
交通誘導警備員B					レベル4
		人		20	
* * 直接工事費 * *					
技術管理費					
技術管理費					レベル2
		式		1	
技術管理費					レベル3
		式		1	
土質試験費					レベル4
		式		1	
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					

工事数量総括表

頁0 -0012

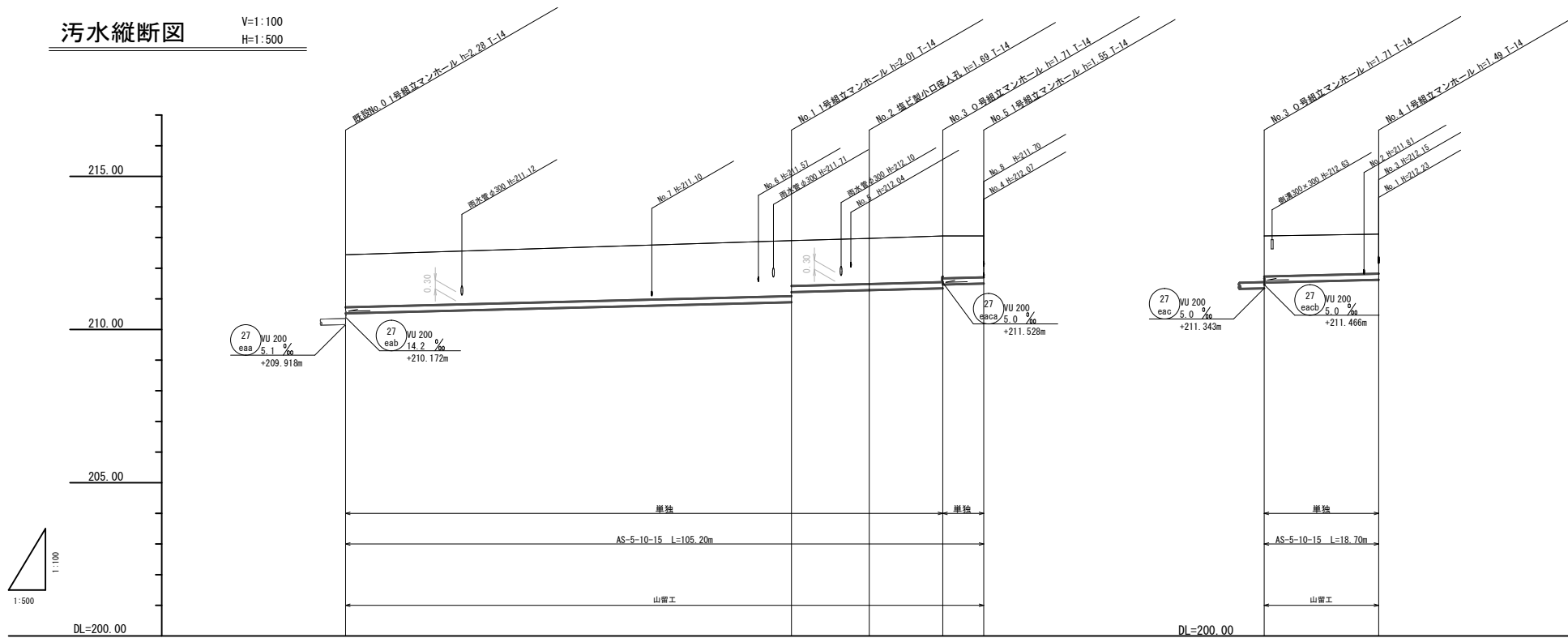
[illegible]

S=1 : 500

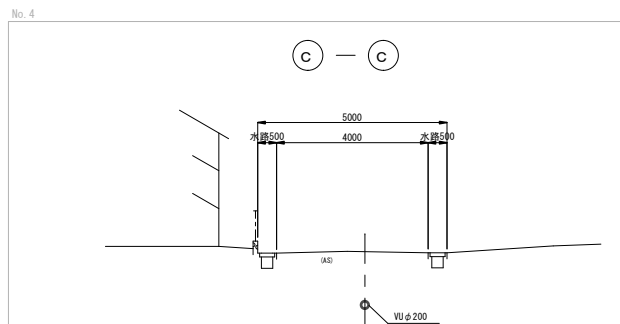
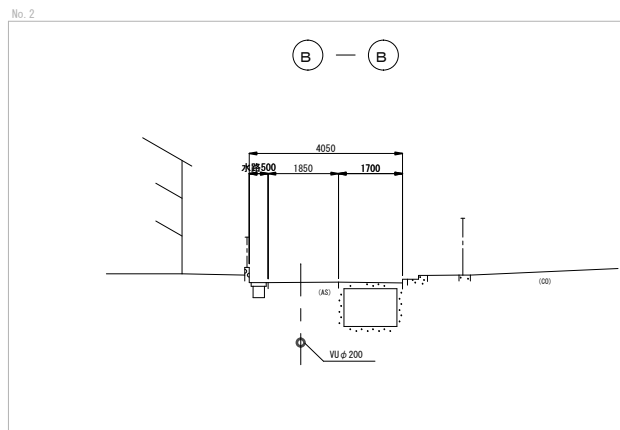
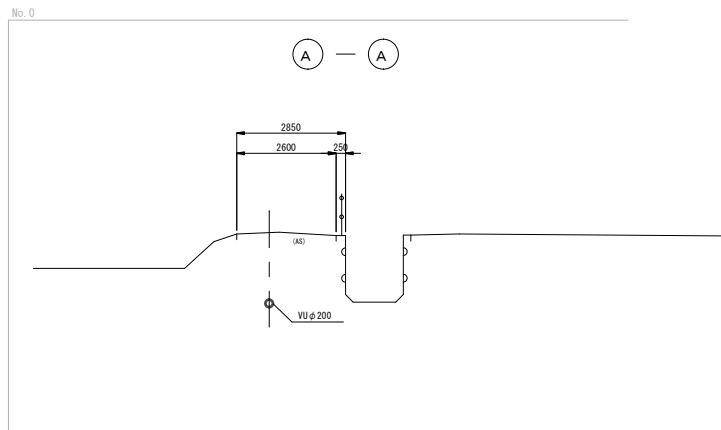


V=1:100

V=1 : 100
H=1 : 500



S=1:100



凡	例
	汚 水 寒 施
	汚 水 既 設
	汚 水 計 画
	雨 水 寒 施
	雨 水 既 設
	雨 水 計 画
	圧 送 管
	副
	内 副 管
	汚 水 樹
	汚 水 キヤップ上端
	水 道 管
	ガ ス 管
	N T ケーブル
	中電ケーブル
	組立構内入孔
	1号マンホール
	2号マンホール
	3号マンホール
	特0号組立マンホール
	0号組立マンホール
	1号組立マンホール
	2号組立マンホール
	3号組立マンホール
	小型マンホール
	小型マンホール(塩ど製)
	特殊マンホール
()	参 考 表 示

S=1:10,000

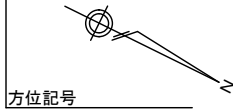


令和 8年度 東広島市下水道事業
西条土与丸地区污水管渠建設工事（東08-1）

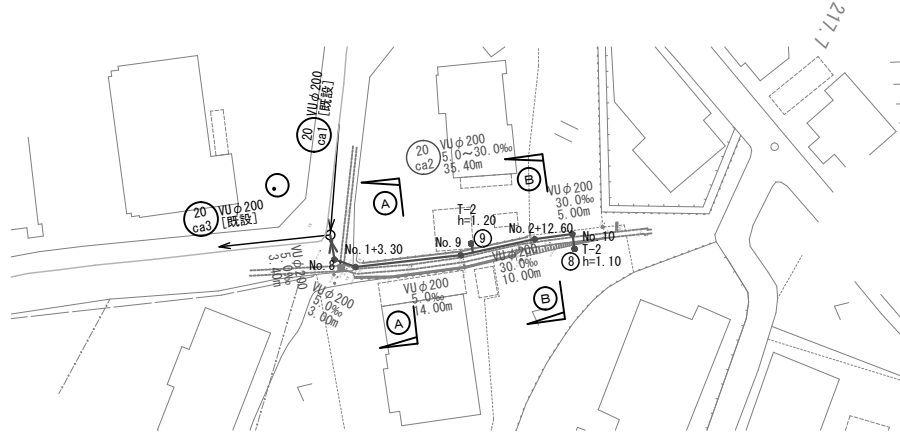
種 別	平面図・縦断面・横断面	縮尺	図 示	
工事場所	東広島市西桑土与丸		図 番	No. 1
図様番号				

東広島市下水道部下水道建設課

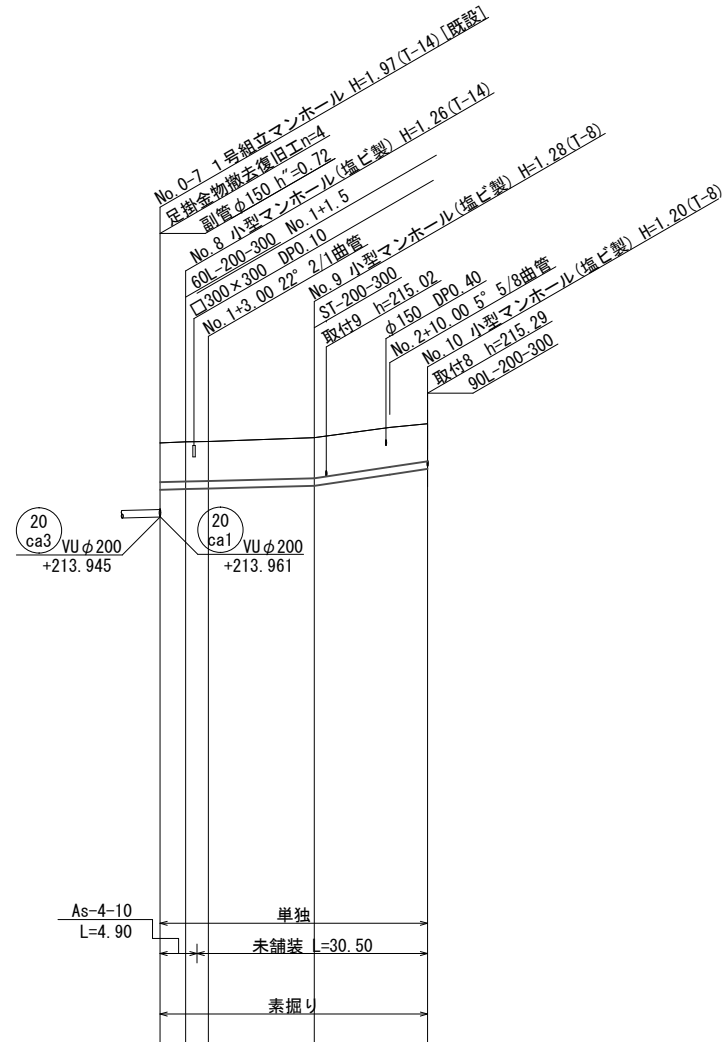
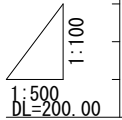
污水平面图 S=1:500



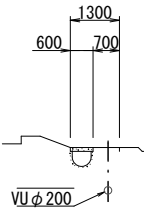
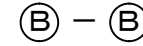
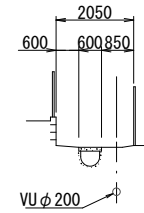
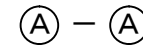
マンホール番号	X	Y
No. 1	-173706.803	53846.633
No. 1+3.30	-173703.855	53846.286
No. 2	-173692.045	53838.730
No. 2+12.60	-173684.222	53832.505
No. 3	-173680.058	53829.693



汚水縦断面 V=1:100
H=1:500

[illegible]

横 断 图 S=1:100



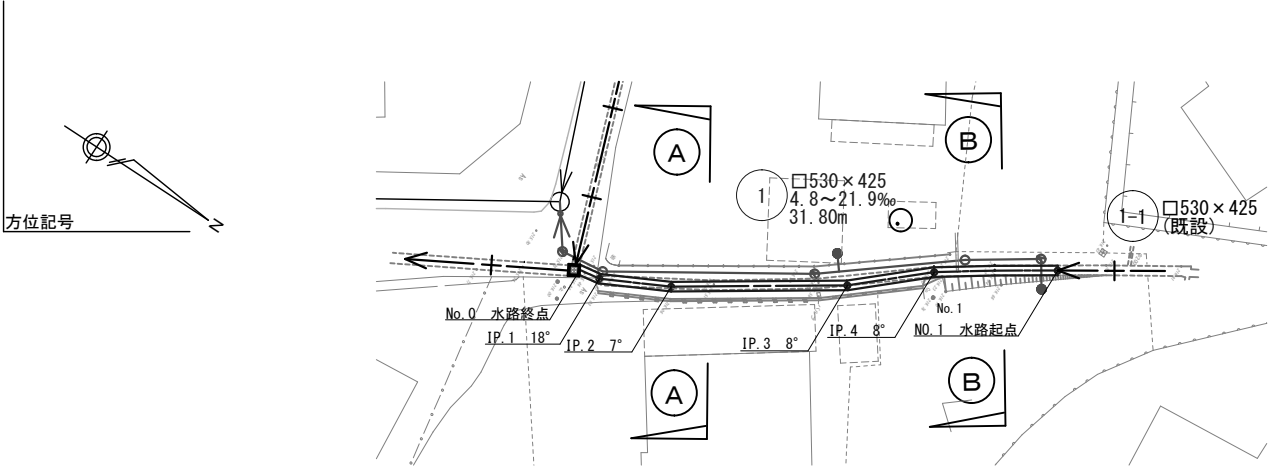
凡	例
	汚水実施
	汚水既設
	汚水計画
	雨水実施
	雨水既設
	雨水計画
	圧送管
	副管
	副副管
	汚水樹
	汚水管キャップ止め
—(W)—	水道管
—(N)—	N T T ケーブル
—(E)—	中電ケーブル
	橋円マンホール
	1号マンホール
	2号マンホール
	3号マンホール
	特0号マンホール・樹
	0号組立マンホール
	1号組立マンホール
	2号組立マンホール
	3号組立マンホール
	小型マンホール
	小型マンホール(塩ビ製)
	特殊マンホール
()	参考表示



令和 8 年度 東広島市下水道事業 西条土与丸地区污水管渠建設工事（東08-1）			
種 別	平面・縦断・横断	縮尺	V=1:100 H=1:500
工事箇所	東広島市西条土与丸	図 番	No. 2
路線番号	20 ca2	番	
東広島市下水道部下水道建設課			

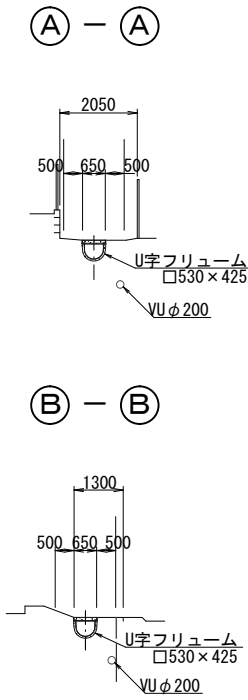
雨水平面図

S=1:250



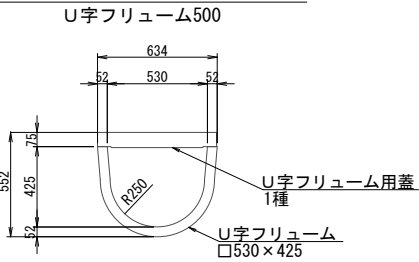
横断図

S=1:100



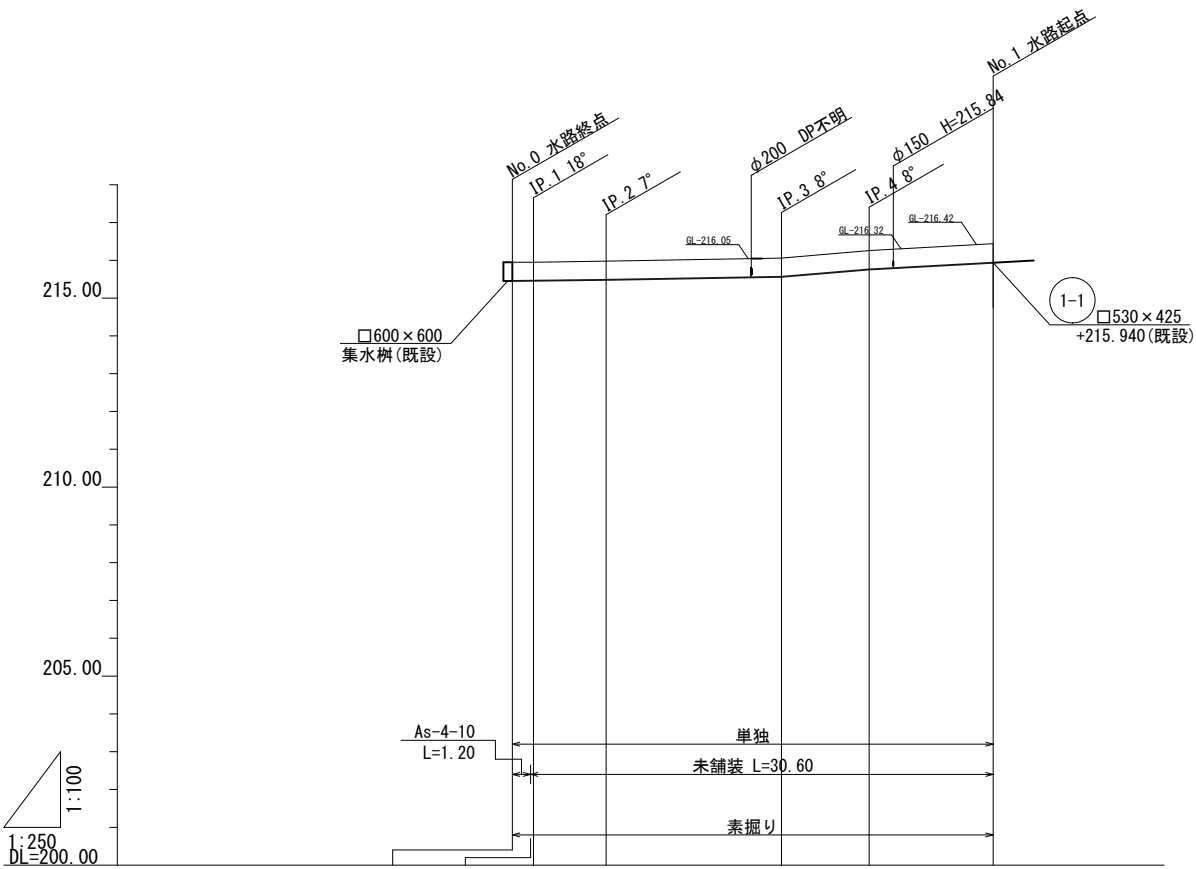
標準断面図

S=1:20



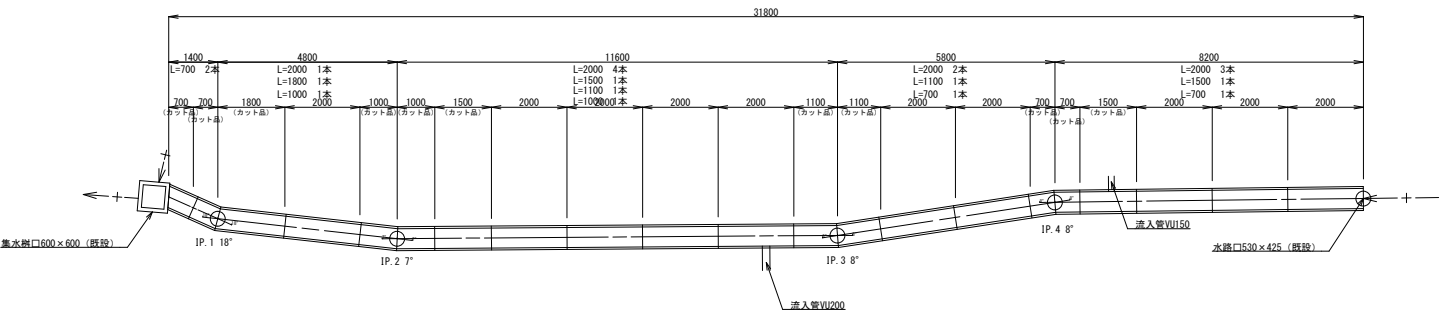
雨水縦断図

V=1:100
H=1:250



側溝割付図

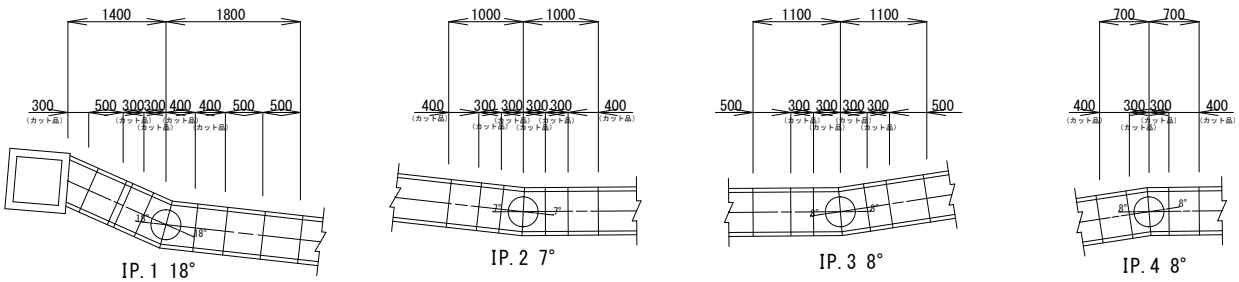
S=1:100



※カット品寸法は現場状況を確認後、決定すること

蓋割付図

S=1:50

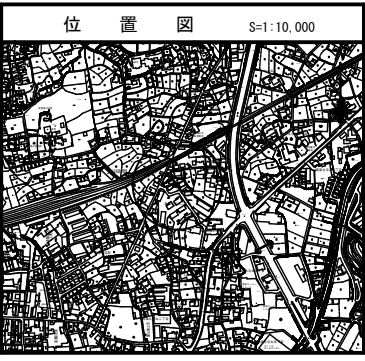


数量表

(延長31.80m)

※カット品寸法は現場状況を確認後、決定すること

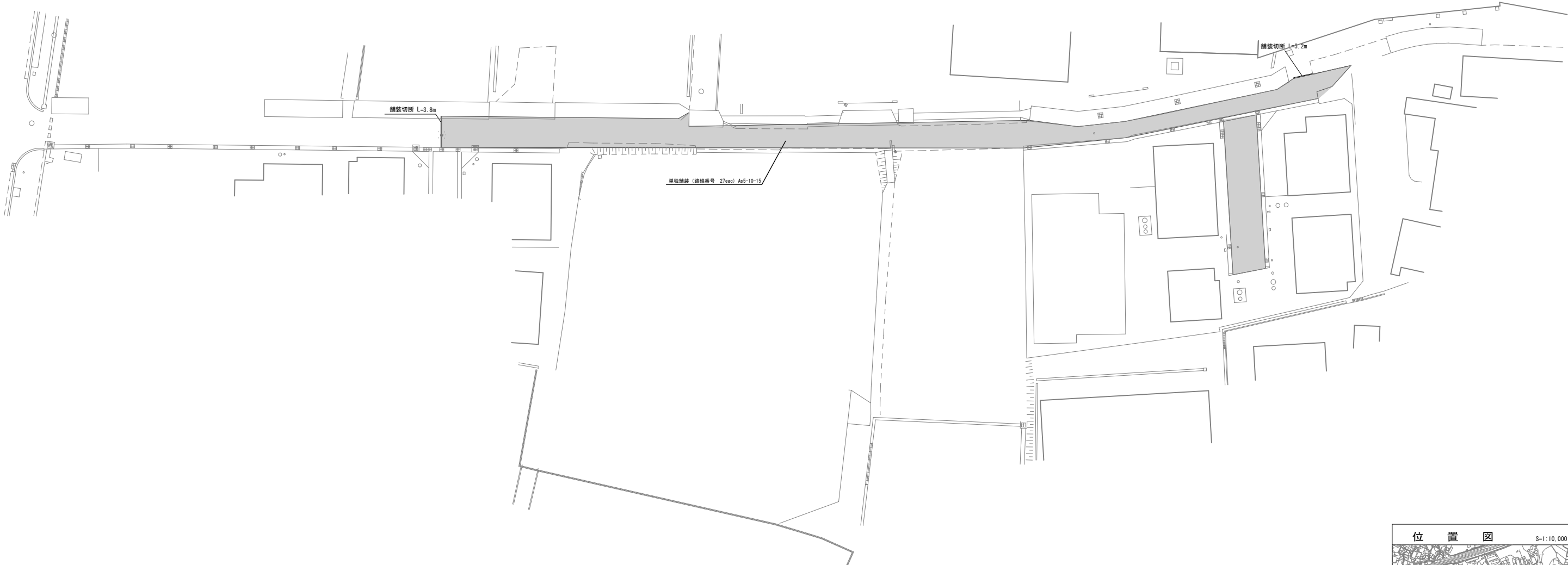
凡 例	
←	汚 水 実 施
← - - -	汚 水 既 設
← - -	汚 水 計 画
← + + +	雨 水 実 施
← + +	雨 水 既 設
← +	雨 水 計 画
→	圧 送 管
○	副 管
○	内 副 管
●	汚 水 樹
→	汚水管キャップ止め
—(W)—	水 道 管
—(N)—	N T T ケーブル
—(E)—	中 電 ケーブル
○	横内マンホール
●	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
○	特0号マンホール・樹
○	0号組立マンホール
○	1号組立マンホール
○	2号組立マンホール
○	3号組立マンホール
○	小型マンホール
○	小型マンホール(塩ビ製)
○	特殊マンホール
()	参 考 表 示



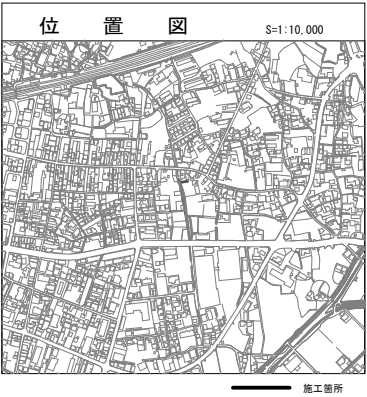
位 置 図	
S=1:10,000	
施工箇所	
※縮尺はA1出力時を示す	
令和8年度 東広島市下水道事業 西条土与丸地区汚水管渠建設工事 (東08-1)	
種 別	平面図・縦断面図・横断面図 標準断面図・割付図
工事箇所	東広島市西条土与丸
路線番号	①
縮尺	V=1:100 H=1:250
図 計	No. 3
東広島市下水道部下水道建設課	

舗装復旧平面図

S=1:250



As-5-10-15			(単位)	
記号	厚さ	高さ		
			面積	m ² 393.947

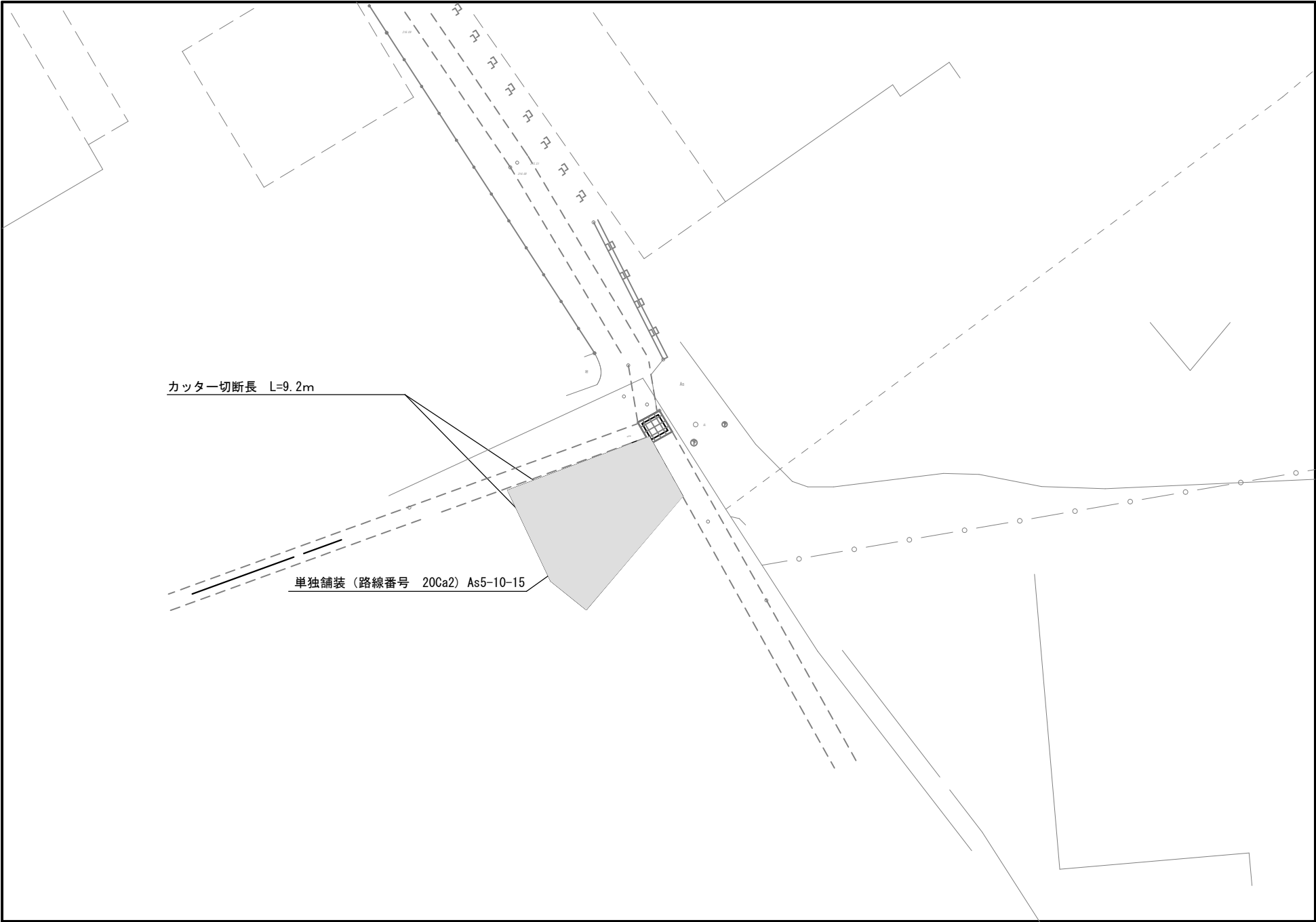


令和8年度 東広島市下水道事業
西条土与丸地区汚水管渠建設工事 (東08-1)

種 別	舗装復旧平面図	縮尺	図 示
工事場所	東広島市西条土与丸		図 No. 4
路線番号	27 eac	27 eac	27 eac

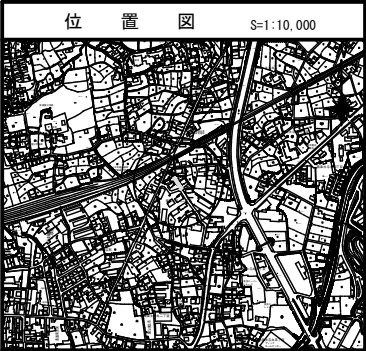
東広島市下水道部下水道建設課

舗装復旧平面図



AS-5-10-15 (単独)

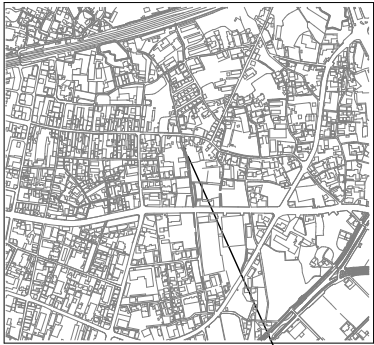
記号	底辺	高さ	倍面積 m ²
1			
2			
3			
		面積 m ²	15.792



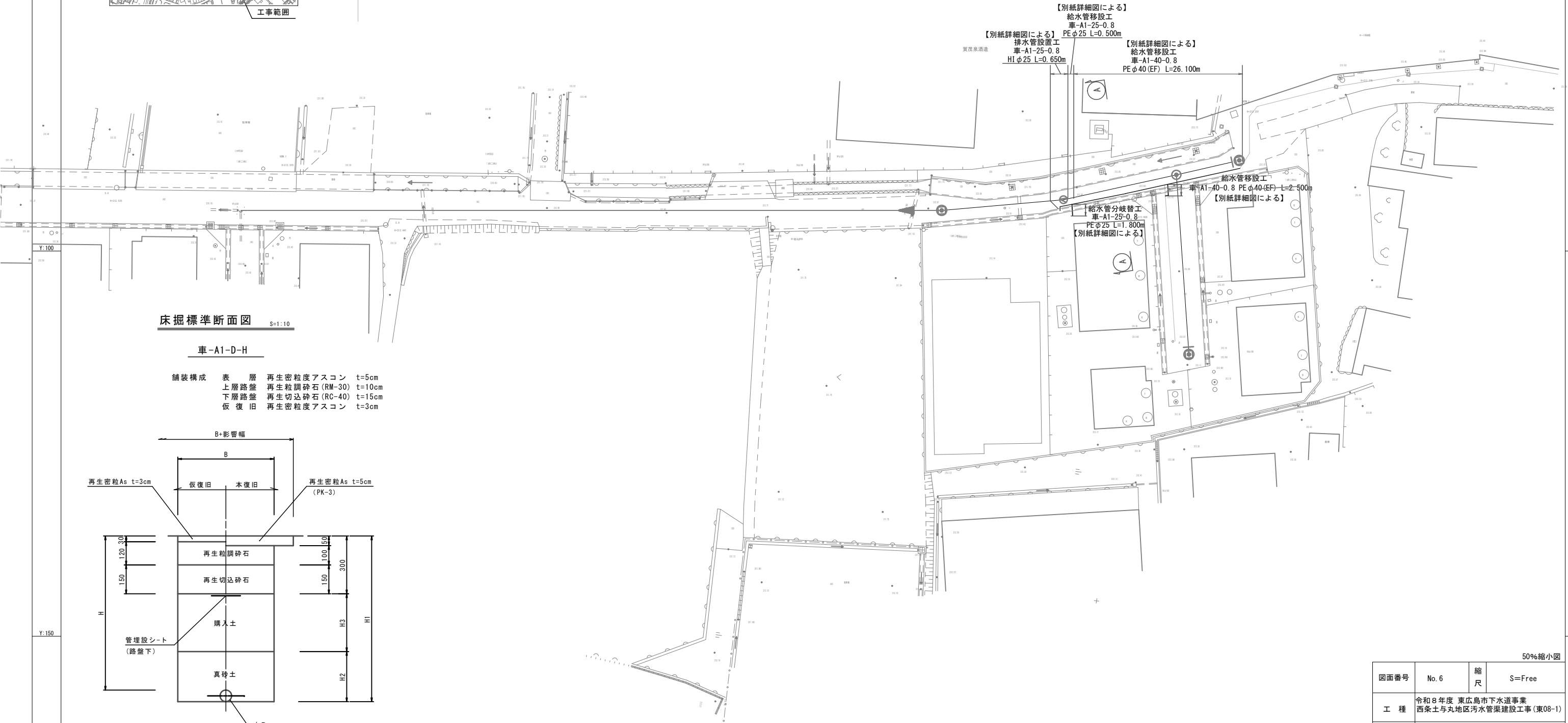
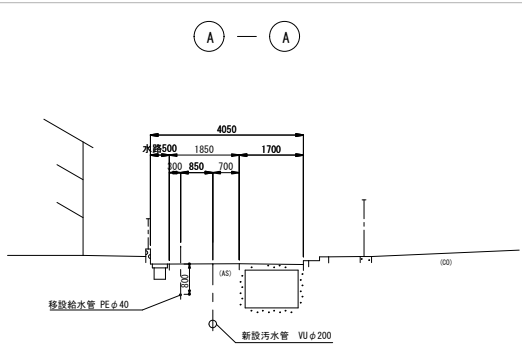
令和8年度 東広島市下水道事業
西条土与丸地区污水管渠建設工事（東08-1）

種 別	舗装復旧平面図	縮尺	1:50
工事箇所	東広島市西条土与丸	図 番	No 5 計
路線番号	20Ca2		

東広島市下水道部下水道建設課



工事範囲

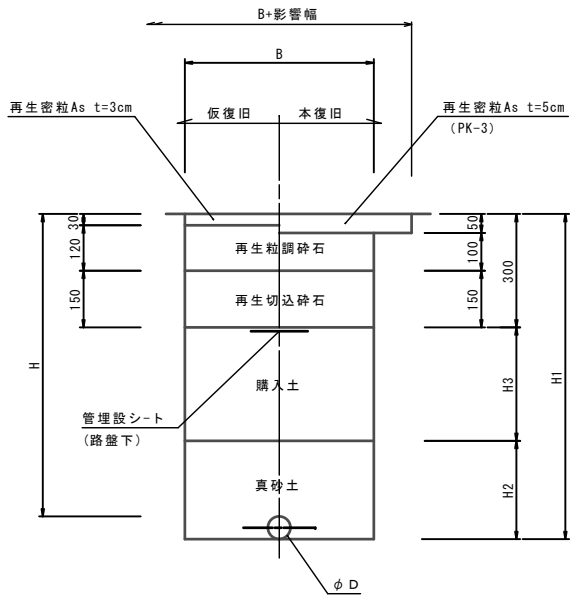


床掘標準断面図

S=1:10

車-A1-D-H

舗装構成 表 層 再生密粒度アスコン t=5cm
上層路盤 再生粒調砕石(RM-30) t=10cm
下層路盤 再生切込砕石(RC-40) t=15cm
仮 復 旧 再生密粒度アスコン t=3cm

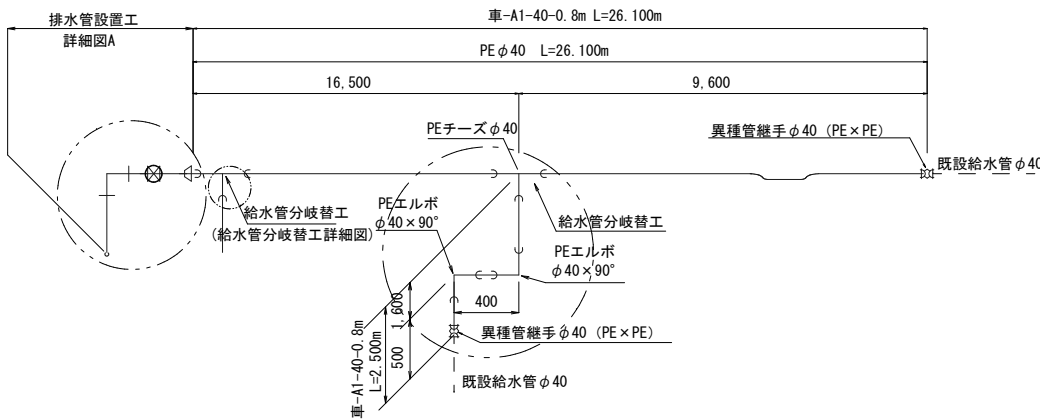


記 号	D	H	H1	H2	H3	備 考
車-A1-40-0.8	40	800	850	250	300	
車-A1-25-0.8	25	800	830	230	300	

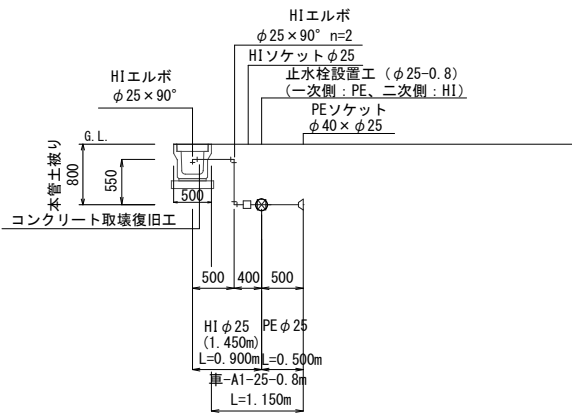
設計水圧 0.75MPa
フランジ 7.5K仕様

50%縮小図			
図面番号	No. 6	縮尺	S=Free
工 種	令和8年度 東広島市下水道事業 西条土与丸地区汚水管渠建設工事(東08-1)		
種 別	【令和8年度 工事対応移設】 平 面 図		
工事箇所	東広島市西条土与丸		
広島県水道広域連合企業団東広島事務所			

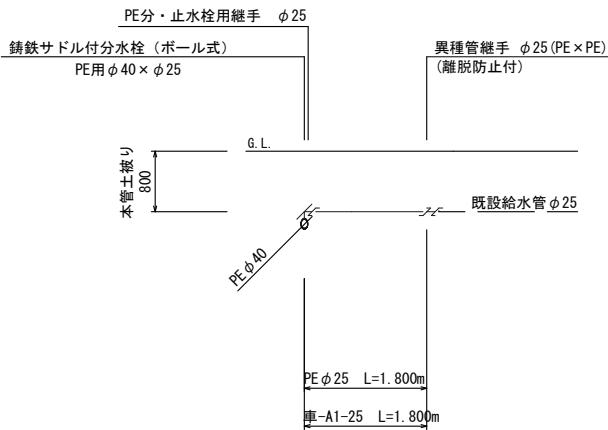
給水管移設図



排水管設置工



詳細図A



給水管分岐替工詳細図

設計水圧 0.88MPa
フランジ 7.5K仕様

50%縮小図			
図面番号	No. 7	縮尺	S=Free
工 種	令和8年度 東広島市下水道事業 西条土与丸地区汚水管渠建設工事 (東08-1)		
種 別	【令和8年度 工事対応移設】 平 面 図		
工事箇所	東広島市西条土与丸		
広島県水道広域連合企業団東広島事務所			

参 考 図 書

工事名称 : 令和 8 年度 東広島市下水道事業
西条土与丸地区污水管渠建設工事（東 08-1）

<注意事項>

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この金抜き設計書は適正な積算（見積り）のための参考指標として数量を示すものです。
あくまでも数量は参考であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

3 その他

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土	(株)オハラリサイクルセンター	東広島市西条町田口 字石堂原 10877-15	7.7km

- ・当該工事により発生する Co 殻、As 殻は、再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
As 殻	(有)トラスト	東広島市西条町上三 永 348-14	7.4km
CO 殻（有筋）	(有)トラスト	東広島市西条町上三 永 348-14	7.4km
CO 殻（無筋）	(有)トラスト	東広島市西条町上三 永 348-14	7.4km

- ・本工事は広島県制定『土木工事共通仕様書』の規定のほか
東広島市制定『東広島市土木工事共通仕様書下水道編』
同 『東広島市下水道工事施工管理要領』
同 『東広島市下水道施設標準図面集』に基づいて実施することとしておりますので、これらの入手もお願いいたします。

入手先：市ホームページよりダウンロードできます

トップページ＞組織で探す＞下水道建設課＞公共下水道工事に関する仕様書等
（下水道建設課でも CD を貸し出ししております。）

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-08.05.01(0)	凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	31 下水道工事 (2) 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（単独 昼間）					X3000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
床掘り 土砂 現場制約あり	24	m3			SPK25040015 00 単第0 -0001 表
機械掘削工(小型バックホウ)	232	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0002 表
機械掘削工(バックホウ)	5	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0004 表
管路埋戻	1	式			Y1101010102 レベル4

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
人力投入埋戻工					SG1D0002001 00
	24	m3			単第0 -0006 表
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	3	m3			単第0 -0008 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	156	m3			単第0 -0009 表
購入土					F000000610 00
	243	m3			
埋戻土運搬					Y1I01040104レベル4
	1	式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)					SPK25040002 00
	203	m3			単第0 -0010 表
発生土処理					Y1I01010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	261	m3			単第0 -0011 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK25040007 00
	261	m3			単第0 -0013 表

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離8.5km以下(7.0km超)	261	m3			SPK25040002 00 単第0 -0014 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費	261	m3			F000000700 00
管布設工	1	式			Y1I010102 レベル3
硬質塩化ビニル管 【φ200】	1	式			Y1I01010203 レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	154	m			SG1D0006001 00 単第0 -0015 表
管埋設シート	1	式			Y1K01010220 レベル4
埋設標識シート	30	m			V000001200 00 単第0 -0016 表
管基礎工	1	式			Y1I010103 レベル3

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎 【再生砂】	1	式			Y1I01010301レベル4
砂基礎工(機械施工)	14	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0017 表
再生砂	17.1	m3			TTPC00011 00
中詰砂 【再生砂】	1	式			Y1I01010301レベル4
砂基礎工(機械施工)	36	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0017 表
再生砂	45.1	m3			TTPC00011 00
管路土留工	1	式			Y1I010404 レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1I01040401レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	51.1	m			SG1D0033001 00 単第0 -0018 表

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	72.8	m			単第0 -0019 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	51.1	m			単第0 -0020 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	72.8	m			単第0 -0021 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	51.1	m			単第0 -0022 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	72.8	m			単第0 -0023 表
軽量鋼矢板賃料（単独） 開削工					F000002101 00
	1	式			
軽量金属支保材賃料（単独） 開削工					F0000002102 00
	1	式			
組立マンホール工					Y1I010202 レベル3
	1	式			
組立0号マンホール					Y1I01020202レベル4
	1	式			

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄製マンホール蓋 φ 600 T-14防水・浮上防止型 スリップ防止鉄蓋(鋳物鋳型)	1	組			THSFA002051 00
0号組立人孔 人孔深1.70～1.74 足掛金物：SUS	1	組			THSFA001733 00
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径200mm, ヒューム管径150mm	3	組			TH011042 00
組立0号マンホール 0号(内径750mm), 楕円 深さ2m以下	1	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0024 表
削孔費0号人孔 VU200, HP150, リブ150	2	箇所			THSFA001952 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	1	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0025 表
組立1号マンホール	1	式			Y1I01020202レベル4
鋳鉄製マンホール蓋 φ 600 T-14防水・浮上防止型 東広島市型デザイン蓋	2	組			THSFA002021 00
鋳鉄製マンホール蓋 φ 600 T-14防水・浮上防止型 スリップ防止鉄蓋(鋳物鋳型)	1	組			THSFA002051 00

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号組立人孔 人孔深1.65～1.69 足掛金物：SUS	3	組			THSFA001773 00
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径150mm	4	組			TH011040 00
マンホール用可とう継手 拡張バンドタイプ 塩ビ管径200mm, ヒューム管径150mm	6	組			TH011042 00
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	3	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0028 表
削孔費1号人孔 VU200, HP150, リブ150	3	箇所			THSFA001958 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	3	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0029 表
インバート改修 1号	2	箇所			V000000100 00 単第0 -0031 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻(無筋)受入費	0.09	t			F000000100 00

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工					Y11010203 レベル3
	1	式			
小型マンホール(塩化ビニル製)					Y1101020301 レベル4
	1	式			
鋳鉄製マンホール防護蓋立上り φ 300用 T-8防水・浮上防止型 東広島市型デザイン蓋					THSFA002022 00
	2	組			
鋳鉄製マンホール防護蓋立上り φ 300用 T-14防水・浮上防止型 東広島市型デザイン蓋					THSFA002023 00
	1	組			
鋳鉄製マンホール防護蓋立上り φ 300用 T-14防水・浮上防止型 スリップ防止鉄蓋(鋳物鋳型)					THSFA002053 00
	1	組			
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費					TH010180 00
	4	箇所			
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm～200mm					SG1D0057001 00
	4	箇所			単第0 -0035 表
取付管およびます工					Y110104 レベル2
	1	式			
管路土工					Y11010401 レベル3
	1	式			

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削					Y1I01040101レベル4
	1	式			
床掘り 土砂 現場制約あり					SPK25040015 00
	7	m3			単第0 -0001 表
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
	12	m3			単第0 -0036 表
管路埋戻					Y1I01040102レベル4
	1	式			
人力投入埋戻工					SG1D0002001 00
	5	m3			単第0 -0006 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	6	m3			単第0 -0038 表
購入土					F000000610 00
	15	m3			
埋戻土運搬					Y1I01040104レベル4
	1	式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)					SPK25040002 00
	13	m3			単第0 -0010 表

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1I01040103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	19	m3			単第0 -0039 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK25040007 00
	19	m3			単第0 -0013 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離8.5km以下(7.0km超)					SPK25040002 00
	19	m3			単第0 -0014 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費					F000000700 00
	19	m3			
ます設置工					Y1I010402 レベル3
	1	式			
ます(塩化ビニル製)					Y1I01040202レベル4
	1	式			
ます設置工(塩化ビニル製) ます径 200mm					SG1D0088004 00
	10	箇所			単第0 -0040 表

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工					Y11010403 レベル3
	1	式			
取付管(硬質塩化ビニル管)					Y1101040302レベル4
	1	式			
取付管布設および支管取付工 管径 150mm					SG1D0089002 00
	7	箇所			単第0 -0041 表
取付管布設および支管取付工 管径 150mm					SG1D0089002 00
	2	箇所			単第0 -0042 表
取付管布設および支管取付工 管径 150mm					SG1D0089002 00
	1	箇所			単第0 -0043 表
埋設標識テープ					Y1101010216レベル4
	1	式			
埋設標識シート					V000001502 00
	21.4	m			単第0 -0044 表
付帯工					Y110106 レベル2
	1	式			
舗装撤去工					Y11010601 レベル3
	1	式			

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断	1	式			Y1I01060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	306	m			SPK25040307 00 単第0 -0045 表
舗装版破碎	1	式			Y1I01060102レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	546	m2			SPK25040306 00 単第0 -0046 表
殻運搬処理	1	式			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	25	m3			SPK25040155 00 単第0 -0047 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻 処分費	57.74	t			F000013 00
舗装復旧工	1	式			Y1I020403 レベル3

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正	1	式			Y1102040301レベル4
不陸整正 補足材料無し	410	m2			SPK25040234 00 単第0 -0048 表
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 土留方式無し 障害無し	3	m3			SPK25040015 00 単第0 -0049 表
発生土処理	1	式			Y1102020103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	3	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0011 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	3	m3			SPK25040007 00 単第0 -0013 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離8.5km以下(7.0km超)	3	m3			SPK25040002 00 単第0 -0014 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費	3	m3			F000000700 00

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部)					Y1102040308レベル4
	1	式			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm					SPK25040244 00
	410	m2			単第0 -0050 表
舗装仮復旧工					Y11020404 レベル3
	1	式			
下層路盤(歩道部)					Y1102040403レベル4
	1	式			
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40					SPK25040236 00
	137	m2			単第0 -0051 表
上層路盤(歩道部)					Y1102040405レベル4
	1	式			
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚120mm 1層施工 RM-30					SPK25040238 00
	137	m2			単第0 -0052 表
表層(車道・路肩部)					Y1102040408レベル4
	1	式			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm					SPK25040244 00
	137	m2			単第0 -0053 表

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
U字フリューム					Y1G01 レベル1
	1	式			
土工					Y1I0101 レベル2
	1	式			
土工					Y1I010101 レベル3
	1	式			
掘削工					Y1I01010101 レベル4
	1	式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040015 00
	1	m3			単第0 -0054 表
床掘り 土砂 現場制約あり					SPK25040015 00
	29	m3			単第0 -0001 表
管路埋戻					Y1I01010102 レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	1	m3			単第0 -0008 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	19	m3			単第0 -0038 表

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1I01010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	7	m3			単第0 -0055 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK25040007 00
	7	m3			単第0 -0013 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離8.5km以下(7.0km超)					SPK25040002 00
	7	m3			単第0 -0014 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費					F000000700 00
	7	m3			
水路設置工					Y1I010102 レベル3
	1	式			
U字フリューム管					Y1I01010203レベル4
	1	式			
コルゲートフリューム 据付 コルゲートフリューム(各種) -					SPK25040102 00
	32	m			単第0 -0057 表

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
U字フリューム 530×425 L=2000	10	本			F0000000002 00
U字フリューム 530×425 L=1800 カット品	1	本			F0000000003 00
U字フリューム 530×425 L=1500 カット品	2	本			F0000000004 00
U字フリューム 530×425 L=1100 カット品	2	本			F0000000005 00
U字フリューム 530×425 L=1000 カット品	2	本			F0000000006 00
U字フリューム 530×425 L=700 カット品	4	本			F0000000007 00
U字フリューム用蓋 500用 1種 L=500	51	枚			F0000000008 00
U字フリューム用蓋 500用 1種 L=400 カット品	6	枚			F0000000009 00
U字フリューム用蓋 500用 1種 L=300 カット品	13	枚			F0000000010 00

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	2	孔			SPK25040114 00 単第0 -0058 表
構造物取壊し工	1	式			Y1A011406 レベル3
コンクリート構造物取壊し 機械施工	1	式			Y1A01140601レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	3.6	m3			SDT00033 00 単第0 -0059 表
殻運搬処理	1	式			Y1I01060105レベル4
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	3.6	m3			SPK25040155 00 単第0 -0060 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻(鉄筋)受入費	8.46	t			F000000300 00
仮設費	1	式			Y390016F レベル3

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水替え					Y4999 レベル4
	1	式			
ポンプ設置・撤去					SHD10037 00
	1	箇所			単第0 -0061 表
ポンプ運転 排水量_0以上120未満(m3/h) 全揚程_10m 常時排水					S1050053 00
	11	日			単第0 -0063 表
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y2999 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y3999 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員B					Y4999 レベル4
	130	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	130	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0021

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 0.8km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0066 表
準備費					Z0005
準備費	1	式			YZZ05 レベル2
準備費	1	式			YZZ05001 レベル3
試掘工	1	式			YZZ05001002 レベル4

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0022

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
試掘工					V000001500 00
	1	式			単第0 -0069 表
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	10	m3			単第0 -0011 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	8	m3			単第0 -0009 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離8.5km以下(7.0km超)					SPK25040002 00
	10	m3			単第0 -0014 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK25040007 00
	10	m3			単第0 -0013 表
購入土					F000000610 00
	11	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)					SPK25040002 00
	9	m3			単第0 -0010 表
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間有り 運搬距離1.0km以下(0.3km超)					SPK25040155 00
	0.2	m3			単第0 -0072 表
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)					SPK25040155 00
	0.2	m3			単第0 -0047 表

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0023

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 岩塊・玉石 土量50,000m3未満	0.2	m3			SPK25040007 00 単第0 -0073 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土 処分費	10	m3			F0000112 00
アスファルト殻 処分費	0.47	t			F0000113 00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....

本工事費（単独 昼間） 内訳表

頁0 -0024

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					

水道工事 内訳表

頁0 -0025

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道工事					X4000
管路(水道)					Y1K01 レベル1
給水管移設工【PE φ 40】	1	式			Y1K0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101 レベル3
舗装版切断	1	式			Y4999 レベル4
	52	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	52	m			SPK25040307 00 単第0 -0045 表
舗装版破碎					Y4999 レベル4
	16	m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	16	m2			SPK25040306 00 単第0 -0046 表
管路掘削					Y1K01010101 レベル4
	13	m3			

水道工事 内訳表

頁0 -0026

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削 クローラ型山積0.13m3(平積0.1m3)	13	m3			SQ005 00 単第0 -0074 表
真砂詰工 B<1.0 ハック杓 排出対策型	4	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	4	m3			VSW101028 00 単第0 -0076 表
管路埋戻	5	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	5	m3			VSW112028 00 単第0 -0081 表
下層路盤 仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	16	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	16	m2			SQZ10 00 単第0 -0082 表
上層路盤 仕上り厚12cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	16	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	16	m2			SQZ10 00 単第0 -0084 表

水道工事 内訳表

頁0 -0027

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮復旧 t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし	16	m2			Y4999 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	16	m2			SQ000017 00 単第0 -0085 表
殻運搬処分 AS	1.0	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) ﾊﾞｯｸﾙ 排出対策型 AS	1.0	m3			VSW604028 00 単第0 -0088 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 AS殻	1.0	m3			F0300 00
残土運搬処分	13	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(残土) ﾊﾞｯｸﾙ 排出対策型 砂質土	13	m3			VSW605028 00 単第0 -0091 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

水道工事 内訳表

頁0 -0028

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費 砂質土、礫質土	13	m3			F0100 00
φ 40給水管移設工【PE】	1	式			Y3999 レベル3
水道用ホリシリン二層管 PE φ 40	26.1	m			Y4999 レベル4
水道用ホリシリン二層管 φ 40	26.1	m			THSFA002398 00
異種管継手 離脱防止付(PE×PE)	1	個			Y4999 レベル4
給水・配水分止水栓等材料 異種管継手(PE×PE 離脱付) φ 40× φ 40	1	個			THSFAS00406 00
管明示粘着テープ 巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	26.1	m			Y4999 レベル4
管明示テープ 幅 50mm 長さ20m 青地白文字 西暦表示	26.1	m			V0001 00
ポリエチレン管据付工 φ 40	26.1	m			単第0 -0093 表 Y4999 レベル4

水道工事 内訳表

頁0 -0029

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管据付工 呼び径 40mm	26.1	m			SQ105 00 単第0 -0094 表
異種管継手取付工 PE×PE φ40	1	箇所			Y4999 レベル4
異種管継手取付工 口径 φ40	1	箇所			VSQ31002 00 単第0 -0095 表
ポリエチレン管切断工 PE φ40	3	口			Y4999 レベル4
硬質塩化ビニル管及びポリエチレン管切断 呼び径 40mm	3	口			SQ110 00 単第0 -0096 表
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径 φ4.4mm【材工共】	26.1	m			Y4999 レベル4
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径 φ4.4mm【材工共】	26.1	m			VSE700 00 単第0 -0097 表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	26.1	m			Y4999 レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	26.1	m			VSE500 00 単第0 -0098 表

水道工事 内訳表

頁0 -0030

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚泥処分工	1	式			Y2999 レベル2
排水処理	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断排水処理 汚泥吸排車	0.1	m3			Y4999 レベル4
汚泥運搬工	1	式			V5000 00 単第0 -0100 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
無機性汚泥 カッター切断処理水 (有)トラスト	0.1	m3			F4000 00
給水管分岐替工【PE φ25、φ40】	1	式			Y1K0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101 レベル3
舗装版切断	9	m			Y4999 レベル4

水道工事 内訳表

頁0 -0031

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	9	m			SPK25040307 00 単第0 -0045 表
舗装版破碎	3	m2			Y4999 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	3	m2			SPK25040306 00 単第0 -0046 表
管路掘削	2	m3			Y1K01010101 レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.13m3(平積0.1m3)	2	m3			SQ005 00 単第0 -0074 表
真砂詰工 B<1.0 ハックル 排出対策型	1	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ハックル 排出対策型	1	m3			VSW101028 00 単第0 -0076 表
管路埋戻	1	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハックル 排出対策型	1	m3			VSW112028 00 単第0 -0081 表

水道工事 内訳表

頁0 -0032

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤 仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生クラッシャー	3	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	3	m2			SQZ10 00 単第0 -0082 表
上層路盤 仕上り厚12cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	3	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	3	m2			SQZ10 00 単第0 -0084 表
仮復旧 t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし	3	m2			Y4999 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	3	m2			SQ000017 00 単第0 -0085 表
殻運搬処分 As	0.1	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) ﾊﾞｯｸﾙ 排出対策型 As	0.1	m3			VSW604028 00 単第0 -0088 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

水道工事 内訳表

頁0 -0033

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費 AS殻	0.1	m3			F0300 00
残土運搬処分	2	m3			Y4999 レベル4
残土処理工（残土） バックホ 排出対策型 砂質土	2	m3			VSW605028 00
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					単第0 -0091 表 #0041
処分費 砂質土、礫質土	2	m3			F0100 00
給水管分岐替工【PE φ40】	1	式			Y3999 レベル3
水道用ポリレン管金属継手 PEチース φ40	1	個			Y4999 レベル4
水道用ポリレン管金属継手 チース JWWA B 116 WSA規格(WSA B 011) φ40	1	個			THSFAS00337 00
水道用ポリレン二層管 PE φ40	2.5	m			Y4999 レベル4

水道工事 内訳表

頁0 -0034

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用ポリエチレン二層管 PE50 1種 φ40	2.5	m			THSFA002398 00
水道用ポリエチレン管金属継手 PEエルボ φ40	2	個			Y4999 レベル4
水道用ポリエチレン管金属継手 JWWA B 116 WSA規格(WSA B 011) φ40×90°	2	個			THSFAS00348 00
異種管継手	1	個			Y4999 レベル4
給水・配水分止水栓等材料 異種管継手(PE×PE 離脱付) φ40×φ40	1	個			THSFAS00406 00
管明示粘着テープ 巾5cm×20m t=0.20mm程度 地色:青色,文字色:白色,施工年度明示	2.5	m			Y4999 レベル4
管明示テープ 幅 50mm 長さ20m 青地白文字 西暦表示	2.5	m			V0001 00 単第0 -0093 表
ポリエチレン管据付工 φ40	2.5	m			Y4999 レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径 40mm	2.5	m			SQ105 00 単第0 -0094 表

水道工事 内訳表

頁0 -0035

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管継手工 PE×PE φ40	7	口			Y4999 レベル4
ポリエチレン管継手工 呼び径 40mm	7	口			SQ106 00 単第0 -0102 表
異種管継手取付工 PE×PE φ40	1	箇所			Y4999 レベル4
異種管継手取付工 口径 φ40	1	箇所			VSQ31002 00 単第0 -0095 表
ポリエチレン管切断工 φ40	3	口			Y4999 レベル4
硬質塩化ビニル管及びポリエチレン管切断 呼び径 40mm	3	口			SQ110 00 単第0 -0096 表
撤去ポリエチレン管切断工 φ40	1	口			Y4999 レベル4
撤去ポリエチレン管切断 呼び径 40mm	1	口			SQ000005 00 単第0 -0103 表
ケーシング工 被覆外径 φ4.4mm 【材工共】	2.5	m			Y4999 レベル4

水道工事 内訳表

頁0 -0036

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ケーシングリヤ-設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	2.5	m			VSE700 00 単第0 -0097 表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	2.5	m			Y4999 レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	2.5	m			VSE500 00 単第0 -0098 表
給水管分岐替工【PEφ25】	1	式			Y3999 レベル3
鋳鉄製ボール式サドル付分水栓 PE用 φ40×φ25	1	個			Y4999 レベル4
ボール式サドル付分水栓(PE用) φ40×φ25	1	個			FTQ117 00
水道用ホリソ管金属継手 φ25	1	個			Y4999 レベル4
水道用ホリソ管金属継手 分止水栓用 JWWA B 116 WSA規格(WSA B 011) φ25	1	個			THSFAS00361 00
水道用ホリソ二層管 PE φ25	1.8	m			Y4999 レベル4

水道工事 内訳表

頁0 -0037

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用ポリエチレン二層管 PE50 1種 φ25	1.8	m			THSFA002397 00
異種管継手	1	個			Y4999 レベル4
給水・配水分止水栓等材料 異種管継手(PE×PE 離脱付) φ25×φ25	1	個			THSFAS00404 00
閉栓キャップ PE φ25	1	個			Y4999 レベル4
給水・配水分止水栓等材料 分水栓用閉栓キャップ φ25	1	個			THSFA002522 00
分水栓設置工 φ25	1	箇所			Y4999 レベル4
サドル分水栓建込み ビニル管 呼び径40mm 配水管 25mm	1	箇所			SQ000039 00 単第0 -0105 表
ポリエチレン管据付工 φ25	1.8	m			Y4999 レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径 25mm	1.8	m			SQ105 00 単第0 -0106 表

水道工事 内訳表

頁0 -0038

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管切断工 PE φ 25	1	□			Y4999 レベル4
硬質塩化ビニル管及びポリエチレン管切断 呼び径 2 5 mm	1	□			SQ110 00 単第0 -0107 表
撤去ポリエチレン管切断	1	□			Y4999 レベル4
撤去ポリエチレン管切断 呼び径 25mm	1	□			SQ000005 00 単第0 -0108 表
鋼管継手工（小口径管ねじ込み接合）	1	□			Y4999 レベル4
小口径管ねじ込み接合 呼び径 25mm	1	□			SQ000033 00 単第0 -0110 表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色：青,文字色：白	1.8	m			Y4999 レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色：青,文字色：白	1.8	m			VSE500 00 単第0 -0098 表
クレーピングワイヤ設置工 被覆外径 φ4.4mm【材工共】	1.8	m			Y4999 レベル4

水道工事 内訳表

頁0 -0039

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ケーシングワイヤ設置工 被覆外径φ4.4mm【材工共】	1.8	m			VSE700 00 単第0 -0097 表
給水管洗管工	1	箇所			Y4999 レベル4
量水器取付・取外し φ25-φ13	1	箇所			VQ000033 00 単第0 -0111 表
排水管設置工【PEφ25、HVPφ25】	1	式			Y1K0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1K010101 レベル3
舗装版切断	2	m			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	2	m			SPK25040307 00 単第0 -0045 表
舗装版破碎	1	m2			Y4999 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	1	m2			SPK25040306 00 単第0 -0046 表

水道工事 内訳表

頁0 -0040

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削	1	m3			Y1K01010101レベル4
管路掘削 クローラ型山積0.13m3(平積0.1m3)	1	m3			SQ005 00 単第0 -0074 表
真砂詰工 B<1.0 ハック杓 排出対策型	0.2	m3			Y4999 レベル4
真砂詰工(管上20cm迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	0.2	m3			VSW101028 00 単第0 -0076 表
管路埋戻	0.2	m3			Y4999 レベル4
埋戻工(管上20cm～路床天迄) B<1.0 ハック杓 排出対策型	0.2	m3			VSW112028 00 単第0 -0081 表
下層路盤 仕上り厚15cm,施工幅 1.8m未満 再生クシャラン	1	m2			Y4999 レベル4
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚15cm	1	m2			SQZ10 00 単第0 -0082 表
上層路盤 仕上り厚12cm,施工幅 1.8m未満 再生粒調砕石	1	m2			Y4999 レベル4

水道工事 内訳表

頁0 -0041

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路盤工 施工幅 1.8m未満 一層仕上り厚12cm	1	m2			SQZ10 00 単第0 -0084 表
仮復旧 t=3cm,ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄなし	1	m2			Y4999 レベル4
アスファルト舗装工(人力) 車道及び路肩 仕上厚3cm 締固め後密度 2 . 3 5 t / m3	1	m2			SQ000017 00 単第0 -0085 表
殻運搬処分 AS	0.04	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(舗装版) ﾊﾞｯｸﾙ 排出対策型 AS	0.04	m3			VSW604028 00 単第0 -0088 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 AS殻	0.04	m3			F0300 00
残土運搬処分	1	m3			Y4999 レベル4
残土処理工(残土) ﾊﾞｯｸﾙ 排出対策型 砂質土	1	m3			VSW605028 00 単第0 -0091 表

水道工事 内訳表

頁0 -0042

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
処分費 砂質土、礫質土	1	m3			#0041 F0100 00
排水管設置工【PE φ40×φ25】	1	式			Y3999 レベル3
水道用ホリシロ管金属継手 PE φ40×φ25	1	個			Y4999 レベル4
水道用ホリシロ管金属継手 ソケット JWWA B 116 WSA規格(WSA B 011) φ40×φ25	1	個			THSFAS00356 00
水道用ホリシロ二層管 PE φ25	0.5	m			Y4999 レベル4
水道用ホリシロ二層管 PE50 1種 φ25	0.5	m			THSFA002397 00
ポリエチレン管据付工	0.5	m			Y4999 レベル4
ポリエチレン管据付工 呼び径 25mm	0.5	m			SQ105 00
	0.5	m			単第0 -0106 表

水道工事 内訳表

頁0 -0043

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管継手工					Y4999 レベル4
	1	口			
ポリエチレン管継手工 呼び径 40 mm					SQ106 00
	1	口			単第0 -0102 表
ポリエチレン管継手工					Y4999 レベル4
	1	口			
ポリエチレン管継手工 呼び径 25 mm					SQ106 00
	1	口			単第0 -0112 表
排水管設置工【H1VP φ25】					Y3999 レベル3
	1	式			
ソケット φ25					Y4999 レベル4
	1	個			
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 ソケット HITS継手 φ25					TQ001641 00
	1	個			
エルブ φ25					Y4999 レベル4
	3	個			
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 90°エルブ TS継手 φ25					TQ002017 00
	3	個			

水道工事 内訳表

頁0 -0044

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 HIVP φ25	1.5	m			Y4999 レベル4
水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 HIVP-TS φ25	1.5	m			FTQ01583 00
硬質塩化ビニル管据付工	1.5	m			Y4999 レベル4
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径 25mm	1.5	m			SQ100 00
硬質塩化ビニル管継手工	7	口			単第0 -0113 表 Y4999 レベル4
硬質塩化ビニル管継手工 呼び径 25mm TS継手	7	口			単第0 -0114 表 SQ101 00
硬質塩化ビニル管切断工 φ25	3	口			Y4999 レベル4
硬質塩化ビニル管及びポリエチレン管切断 呼び径 25mm	3	口			単第0 -0107 表 SQ110 00
止水栓設置工【材工共】 25-両ねじ-0.8 1次側:PE止水栓ワット,2次側:GN,HIシワ	1	箇所			Y4999 レベル4

水道工事 内訳表

頁0 -0045

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
止水栓設置工 25-0.8 1次側:PE止水栓ワット,2次側:GN,HIシマ	1	箇所			VSW74002521 00 単第0 -0115 表
止水栓設置工(管材費) 25-0.8 1次側:PE止水栓ワット,2次側:GN,HIシマ	1	箇所			VSW74002522 00 単第0 -0117 表
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	1.2	m			Y4999 レベル4
管埋設シート工 巾15cm 2倍折込式【材工共】 地色:青,文字色:白	1.2	m			VSE500 00 単第0 -0098 表
吹テック ワイヤ設置工 被覆外径 φ4.4mm【材工共】	2.0	m			Y4999 レベル4
吹テック ワイヤ設置工 被覆外径 φ4.4mm【材工共】	2.0	m			VSE700 00 単第0 -0097 表
コンクリート等取り壊し復旧工	1	箇所			Y4999 レベル4
コンクリート等取り壊し復旧工 コンクリート 300*300*250	1	箇所			VSW300 00 単第0 -0118 表
交通誘導警備員	1	式			Y2999 レベル2

水道工事 内訳表

頁0 -0046

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員	1	式			Y3999 レベル3
交通誘導警備員B	20	人			Y4999 レベル4
交通誘導警備員B	20	人			R0369 00
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
土質試験費	1	式			YZZ06001001 レベル4
通水試験(給水管) φ25	1	箇所			VSQ401 00
					単第0 -0120 表

水道工事 内訳表

頁0 -0047

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
通水試験（給水管） φ40	1	箇所			VSQ402 00 単第0 -0121 表
給水・配水分止水栓等材料 異種管継手（PE×塩ビ 離脱防止付） φ25×φ25	1	個			THSFA002543 00 水圧テスト用に使用【テスト終了後、取り外して新
水道用ポリ пропилен管金属継手 パイプ・イント φ40	2	個			THSFA002434 00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					

水道工事 内訳表

頁0 -0048

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

施工単価表

頁0 -0049

床掘り

SPK25040015

單第0 -0001 表

土砂 現場制約あり

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

10,668.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0050

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0002 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0051

機-18_小型バックホウ運転

SM1802010

單第0 -0003 表

113 標準型 排2

山積0.13m³(平積0.10m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0052

機械掘削工(バックホウ)

SG1D0001002

單第0 -0004 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

機-01_バックホウ運転

SM0102020

單第0 -0005 表

113 標準型 排2

山積0.28m³(平積0.2m³)

時間 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0054

人力投入埋戻工

SG1D0002001

單第0 -0006 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0055

タンパ締固め

SPK25040021

単第0 -0007 表

1

m3 当り

機械構成比: 1.17% 労務構成比: 97.16% 材料構成比: 1.67% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,658.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.17%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.67%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0008 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0005 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0007 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0009 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0003 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0007 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,808.90000

SPK25040002

DID区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)

単第0 -0010 表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=32 距離11.0km以下(8.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0059

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0011 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0012 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 42.39% 労務構成比: 38.74% 材料構成比: 18.87% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040007
土量50,000m3未満

単第0 -0013 表
標準単価: 1 m3 当り
240.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	42.39%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	38.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.87%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0062

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,575.50000

SPK25040002

DID区間有り 距離8.5km以下(7.0km超)

単第0 -0014 表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=26 距離8.5km以下(7.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0063

硬質塩化ビニル管布設工

SG1D0006001

單第0 -0015 表

呼び径 200mm

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0064

埋設標識シート

V000001200

單第0 -0016 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0065

砂基礎工(機械施工)

SG1D0019002

單第0 -0017 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0018 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.8	日			単第0-0003 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 山積0.13m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0019 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.9	日			単第0-0003 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 山積0.13m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0020 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0021 表

頁0 -0069

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0022 表

頁0 -0070

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.6	人			
特殊作業員	0.6	人			
普通作業員	1.8	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0023 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.2	人			
特殊作業員	1.2	人			
普通作業員	3.6	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

頁0 -0072

組立0号マンホール

SG1D0052002

單第0 -0024 表

箇所 当り

0号(内径750mm), 楕円 深さ2m以下

[illegible]

施工単価表

頁0 -0074

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0026 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		12.85%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員		7.30%		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役		6.58%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)		71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			TTPCD0010 TTPT00343
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=2 H=2 K=1	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 現場内小運搬無し -(全ての費用)			B=3 F=2 J=1	人力打設 一般養生 -		

施工単価表

頁0 -0075

モルタル上塗り(マンホール用)

SG1E0044003

單第0 -0027 表

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0076

組立1号マンホール

SG1D0053002

單第0 -0028 表

1号(内径900mm) 深さ3m以下

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0077

底部工(組立式)(組立1号マンホール)

SG1D0053001

單第0 -0029 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0078

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0030 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

労務構成比: 37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

37,478.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.23%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.74%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0079

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0030 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

勞務構成比: 37.14%

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

37,478.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0080

インバート改修
1号

V000000100

單第0 -0031 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0081

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0032 表

人力施工

m3 当日

[illegible]

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

単第0 -0033 表
1
標準単価: 1,737.90000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

頁0 -0083

底部工(組立式)(組立1号マンホール)

SG1D0053001

單第0 -0034 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0084

小型マンホール工 (塩化ビニル製)
マンホール径300mm 起点および中間形式

SG1D0057001

单第0 -0035 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0085

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0036 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0086

小型バックホウ運転

SM2302010

單第0 -0037 表

112 標準型 排1

山積0.08m³(平積0.06m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0038 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
小型バックホウ運転 112_標準型 排1 山積0.08m3(平積0.06m3)	1.754	日			単第0-0037 表 100/57
タンバ締固め	100	m3			単第0-0007 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.08m3			B=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0088

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0039 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0089

まず設置工 (塩化ビニル製)

SG1D0088004

單第0 -0040 表

箇所 当り

まず径 200mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0090

取付管布設および支管取付工

SG1D0089002

單第0 -0041 表

箇所 当り

管径 150 mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0091

取付管布設および支管取付工
管径 150 mm

SG1D0089002

單第0 -0042 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0092

取付管布設および支管取付工

SG1D0089002

單第0 -0043 表

箇所 当り

管径 150 mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0093

埋設標識シート

V000001502

單第0 -0044 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0094

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0045 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0095

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0045 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0096

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 217.37000

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0046 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0047 表
材料構成比: 16.08%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 3,615.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=42 運搬距離10.5km以下(6.0km超)		

施工単価表

頁0 -0098

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

単第0 -0048 表

1
標準単価： 174.53000
m2 当り

機械構成比： 21.58% 労務構成比： 71.86% 材料構成比： 6.56% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	17.28%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	2.14%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	35.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	14.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.56%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0099

不陸整正
補足材料無し

SPK25040234

單第0 -0048 表

1

m2 当り

機械構成比:	21.58%	労務構成比:	71.86%	材料構成比:	6.56%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	174.53000
--------	--------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-----------

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満
機械構成比: 19.72% 労務構成比: 66.35% 材料構成比: 13.93% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0049 表

1
標準単価: 290.57000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	19.72%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	66.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0101

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK25040244

単第0 -0050 表

1層当り平均仕上厚50mm

機械構成比: 1.62% 労務構成比: 14.97% 材料構成比: 83.41% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0102

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.62%

SPK25040244
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 14.97%

材料構成比: 83.41%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0050 表

1
標準単価:

m2 当り
1,912.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	76.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.78%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0103

下層路盤(歩道部)

SPK25040236

単第0 -0051 表

全仕上り厚150mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比:

75.15%

材料構成比:

19.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352

施工単価表

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

SPK25040236

単第0 -0051 表

RC-40

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):150.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0105

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚120mm 1層施工

SPK25040238

単第0 -0052 表

機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96% 材料構成比: 25.38% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 920.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0106

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚120mm 1層施工

機械構成比: 4.66%

労務構成比: 69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 920.81000

SPK25040238

単第0 -0052 表

1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=120 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0107

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0053 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 44.02%

材料構成比: 55.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,638.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.26%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.15%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	21.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	55.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.18%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.43%

SPK25040244

1層当り平均仕上厚30mm

労務構成比: 44.02%

材料構成比: 55.55%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0053 表

1

標準単価:

m2

当り

2,638.80000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		0.04%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=7 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) -(全ての費用)			B=30 E=5 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)							

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 2,247.40000

SPK25040015 単第0 -0054 表

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0110

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0055 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0056 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	32.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0112

コルゲートフリューム

SPK25040102

単第0 -0057 表

据付 コルゲートフリューム(各種)

機械構成比: 3.45% 労務構成比: 27.53% 材料構成比: 69.02% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 14,269.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t 排2,3,2011,2014	3.45%		バックハウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
運転手(特殊)	10.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
U字フリューム パッケージ用	67.67%		コルゲートU型フリューム A形 450×450mm 板厚1.6mm		F0000000001 TTPT00383
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.35%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0113

コルゲートフリューム

SPK25040102

單第0 -0057 表

据付 コルゲートフリューム(各種)

—

1

m

当り

機械構成比: 3.45%

勞務構成比：

27.53%

材料構成比:

69.02%

市場単価構成

0.00%

標準単価：

14,269.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0114

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK25040114

単第0 -0058 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.15% 労務構成比: 95.53% 材料構成比: 2.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 684.28000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.03%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm	0.72%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.89%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0115

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK25040114

單第0 -0058 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.15% 労務構成比: 95.53%

材料構成比: 2.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

684.28000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0116

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

SDT00033

單第0 -0059 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

単第0 -0060 表
1
標準単価: 2,159.20000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

頁0 -0118

ポンプ設置・撤去

SHD10037

單第0 -0061 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0119

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0062 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0120

ポンプ運転

排水量 0以上120未満(m3/h)

S1050053

全揚程 10m 常時排水

單第0 -0063 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0121

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転

S9000045

單第0 -0064 表

口径200mm,揚程10m

11.0kw

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0122

機-16_発動発電機運転
ディーゼル45kVA

S9469
排出ガス対策型3次基準

單第0 -0065 表

1 日 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0123

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 0.8km	製品長 12m以内

單第0 -0066 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0124

基本運賃
運搬距離 0.8km

S1000009

單第0 -0067 表

式 当り

製品長 12m以内 運搬質量 1.9t

[illegible]

施工単価表

頁0 -0125

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0068 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

試掘工

V000001500

単第0 -0069 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 現場制約あり	10	m3			単第0-0001 表
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	27	m			単第0-0045 表
舗装版破碎積込(小規模土工)	7	m2			単第0-0070 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離1.5km以下(0.3km超)	0.2	m3			単第0-0071 表
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	7	m2			単第0-0051 表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚120mm 1層施工 RM-30	7	m2			単第0-0052 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	7	m2			単第0-0053 表
* * * 単位当たり * * *	1	式			

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK25040018

単第0 -0070 表

機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,747.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離1.5km以下(0.3km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0071 表
材料構成比: 16.08%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 2,077.20000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=5 運搬距離1.5km以下(0.3km超)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離1.0km以下(0.3km超)

単第0 -0072 表
1
標準単価: 2,159.70000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=3 運搬距離1.0km以下(0.3km超)		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK25040007

単第0 -0073 表

岩塊・玉石 土量50,000m3未満 1 m3 当り
機械構成比: 42.39% 労務構成比: 38.74% 材料構成比: 18.87% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 287.14000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	42.39%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	38.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.87%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 岩塊・玉石			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0131

管路掘削
クローラ型山積0.13m³(平積0.1m³)

SQ005

單第0 -0074 表

100

m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0132

機-23,24 小型バックホウ運転
クローラ[標準型]山積0.13m3(平積0.10m3)

S9001

排出ガス対策型1次基準

單第0 -0075 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0133

真砂詰工(管上20cm迄)

B < 1.0

VSW101028

單第0 -0076 表

バックホウ 排出対策型

m3

当り

[illegible]

施工単価表

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間有り 距離11.0km以下(8.0km超)

単第0 -0077 表
1
標準単価: 5,980.70000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=42 距離11.0km以下(8.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

管路埋戻		SQ006		単第0 -0078 表	
BH投入・タンバ締固め		クローラ型山積0.13m3(平積0.1m3)		100	m3 当り
名称・規格など		数量	単位	単価	金額
土木一般世話役		2.5	人		備考
普通作業員		6.8	人		
機-23,24_小型バックホウ運転 クローラ[標準型]山積0.13m3(平積0.10m3) 排出ガス対策型2次基準		1.538	日		単第0-0079 表 100/65
タンバ運転 (賃料) 質量 60 ~ 80 kg		3	日		単第0-0080 表
諸雑費		1	式		
*** 合計 ***		100	m3		
*** 単位当たり ***		1	m3		
A=1 C=2	BH投入・タンバ締固め クローラ型山積0.13m3(平積0.1m3)			B=1 D=3	材料別途計上 排出ガス対策型2次基準

施工単価表

頁0 -0136

機-23,24 小型バックホウ運転
クローラ[標準型]山積0.13m3(平積0.10m3)

S9001

排出ガス対策型2次基準

單第0 -0079 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0137

タンパ運転 (賃料)
質量 60 ~ 80 kg

S9000017

單第0 -0080 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0138

埋戻工(管上20cm～路床天迄)
B < 1.0

VSW112028

單第0 -0081 表

1 m3 当り

バックホウ 排出対策型

[illegible]

施工単価表

路盤工
施工幅 1.8m未満

SQZ10
一層仕上り厚15cm

単第0 -0082 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			
再生クラッシャー 40～0mm	19.050	m3			
タンバ運転 (賃料) 質量 6 0 ～ 8 0 kg	0.450	日			単第0-0083 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.8m未満 C=15 一層仕上り厚 (cm)			B=8 RC-40		

施工単価表

頁0 -0140

タンパ運転 (賃料)

S9000017

單第0 -0083 表

目 当り

質量 60 ~ 80 kg

[illegible]

施工単価表

路盤工
施工幅 1.8m未満

SQZ10
一層仕上り厚12cm

単第0 -0084 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.780	人			
再生粒度調整碎石 30～0mm	15.240	m3			
タンバ運転 (賃料) 質量 60～80kg	0.450	日			単第0-0083 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.8m未満 C=12 一層仕上り厚 (cm)			B=9 再生粒度調整碎石 (RM-30)		

施工単価表

アスファルト舗装工(人力)
車道及び路肩 仕上厚3cm

SQ000017
締固め後密度 2 . 3 5 t / m3

単第0 -0085 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.400	人			
特殊作業員	0.800	人			
普通作業員	1.600	人			
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	7.544	t			
機-23_振動ローラ運転 (舗装用)ハンドガイド式_0.5~0.6t 普通型	0.400	日			単第0-0086 表
振動コンパクト運転 質量40~60kg	0.800	日			単第0-0087 表
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=3 仕上厚 (cm) C=1 車道及び路肩 E=1 砂散布なし G=1 普通型			B=8 再生密粒度As混合物 (13) D=3 瀝青材料散布なし F=2 小型車割増あり		

施工単価表

頁0 -0143

アスファルト舗装工(人力)

SQ000017

單第0 -0085 表

車道及び路肩 仕上厚3cm

締固め後密度 2.35 t/m³

100

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0144

機-23 振動ローラ運転
(舗装用)ハンドガイド式 0.5~0.6t

S9000001

單第0 -0086 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0145

振動コンパクト運転
質量40～60kg

S9000003

單第0 -0087 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0146

残土処理工（舗装版）

VSW604028

單第0 -0088 表

バックホウ 排出対策型

As

100

m3

当り

施工単価表

頁0 -0147

発生土運搬費(2t積、4t積)
運搬距離6.9 km D I D 区間有り

SQ007
2 t 積 As塊・Co塊 (無筋)

單第0 -0089 表

10 m3 当り

施工単価表

ダンプトラック運転
オンロード・ディーゼル・2 t 積級

S9050

単第0 -0090 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			
運転手(一般)	1.00	人			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 オンロード・ディーゼル・2 t 積級 C=21 軽油消費量 (L / 日) E=1 路面状況：良好 G=0 労務単価の夜間等割増率			B=1 運転労務数量 (人 / 日) D=1.29 機械損料数量 (供用日 / 日) F=1		

施工単価表

頁0 -0149

残土処理工（残土）

VSW605028

單第0 -0091 表

バックホウ 排出対策型

砂質土

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0150

発生土運搬費(2t積、4t積)
運搬距離0.5 km D I D 区間有り

SQ007

單第0 -0092 表

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0151

管明示テープ
幅 50mm 長さ20m

V0001

青地白文字 西曆表示

單第0 -0093 表

20

m

当り

施工単価表

頁0 -0152

ポリエチレン管据付工

SQ105

單第0 -0094 表

呼び径 40 mm

10

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0153

異種管継手取付工

VSQ31002

單第0 -0095 表

箇所 当り

口径 $\varphi 40$

[illegible]

施工単価表

頁0 -0154

硬質塩化ビニル管及びポリエチレン管切断
呼び径 40 mm

SQ110

單第0 -0096 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0155

吹-テ-ンク ワ-ヤ-設置工
被覆外径φ4.4mm【材工共】

VSE700

單第0 -0097 表

100

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0156

管埋設シート工

VSE500

單第0 -0098 表

巾15cm 2倍折込式【材工共】

地色:青,文字色:白

100

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0157

管明示シート工（青地，白文字）

SQ061

單第0 -0099 表

100

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0158

污泥運搬工

V5000

單第0 -0100 表

1 式 当り

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0159

汚泥吸排車運転

V9999

單第0 -0101 表

積載質量3.1~3.5t 吸入管径75mm

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0160

ポリエチレン管継手工

SQ106

單第0 -0102 表

口 当り

呼び径 40 mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0161

撤去ポリエチレン管切断

SQ000005

單第0 -0103 表

1 口 当り

呼び径 40mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0162

ポリエチレン管切断
呼び径 40 mm

SQ110

單第0 -0104 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0163

サドル分水栓建込み

SQ000039

單第0 -0105 表

ビニル管 呼び径40mm

配水管 25mm

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0164

ポリエチレン管据付工

SQ105

單第0 -0106 表

呼び径 25 mm

10

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0165

硬質塩化ビニル管及びポリエチレン管切断
呼び径 2 5 mm

SQ110

單第0 -0107 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0166

撤去ポリエチレン管切断

SQ000005

單第0 -0108 表

1 口 当り

呼び径 25mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0167

ポリエチレン管切断
呼び径 25 mm

SQ110

單第0 -0109 表

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0168

小口径管ねじ込み接合

SQ000033

單第0 -0110 表

口 当り

呼び径 25mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0169

量水器取付・取外し

VQ000033

單第0 -0111 表

箇所 当り

φ 25- φ 13

[illegible]

施工単価表

頁0 -0170

ポリエチレン管継手工

SQ106

單第0 -0112 表

口 当り

呼び径 25 mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0171

硬質塩化ビニル管据付工

SQ100

單第0 -0113 表

呼び径 25 mm

10

m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0172

硬質塩化ビニル管継手工

SQ101

單第0 -0114 表

呼び径 25 mm

TS 継手

口 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0173

止水栓設置工

VSW74002521

單第0 -0115 表

$$\underline{25-0.8}$$

1次側:PE止水栓ソケット,2次側:GN,HIシモク

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0174

止水栓取付

SQ452

單第0 -0116 表

止水栓口径：φ 25 mm

P P 用

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0175

止水栓設置工（管材費）
25-0.8

VSW74002522

單第0 -0117 表

箇所 当り

1次側:PE止水栓ソケット,2次側:GN,HIシモク

[illegible]

施工単価表

頁0 -0176

コンクリート等取り壊し復旧工

VSW300

單第0 -0118 表

1 箇所 当り

コンクリート 300*300*250

[illegible]

施工単価表

頁0 -0177

モルタル練
普通

SPK25040158

単第0 -0119 表

1
標準単価： 102,720.00000
m3 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 82.04% 材料構成比： 17.96% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	54.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	12.48%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPCD0094 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.48%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=2 普通			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0178

通水試験（給水管）

VSQ401

單第0 -0120 表

1 箇所 当り

φ 25

[illegible]

施工単価表

頁0 -0179

通水試験（給水管）

VSQ402

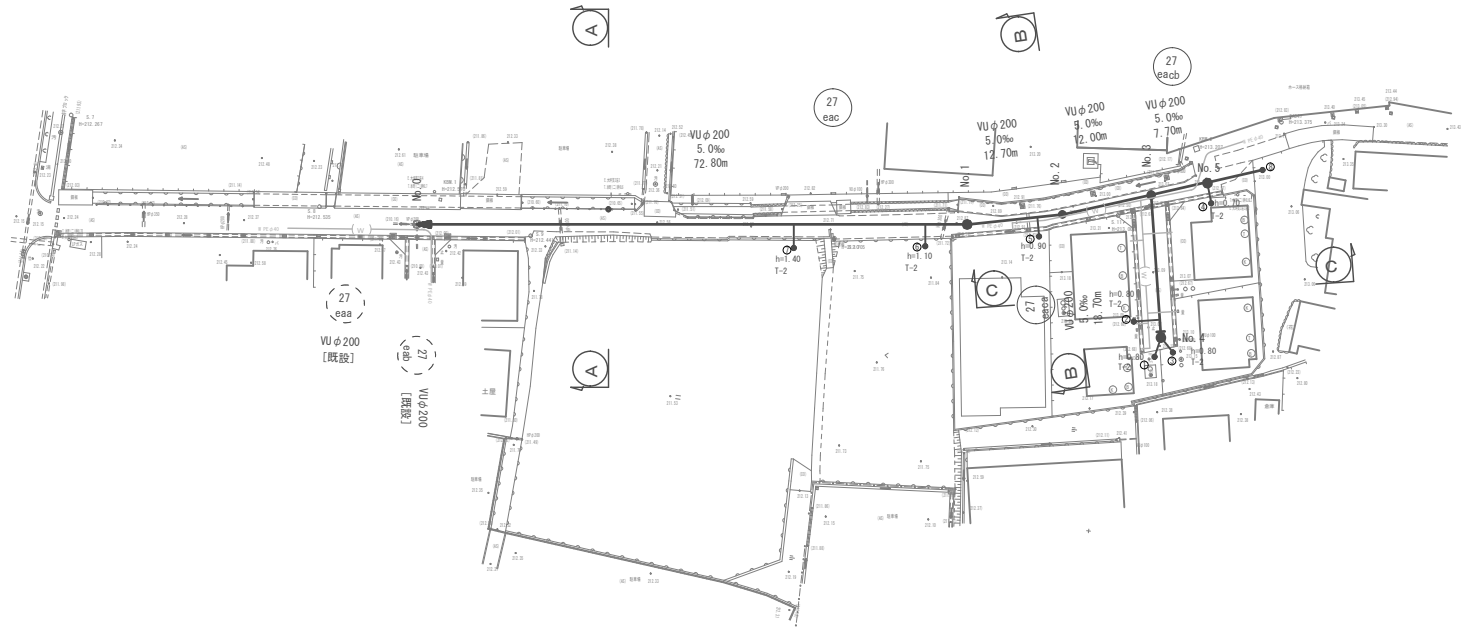
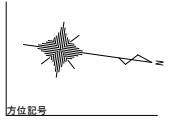
單第0 -0121 表

1 箇所 当り

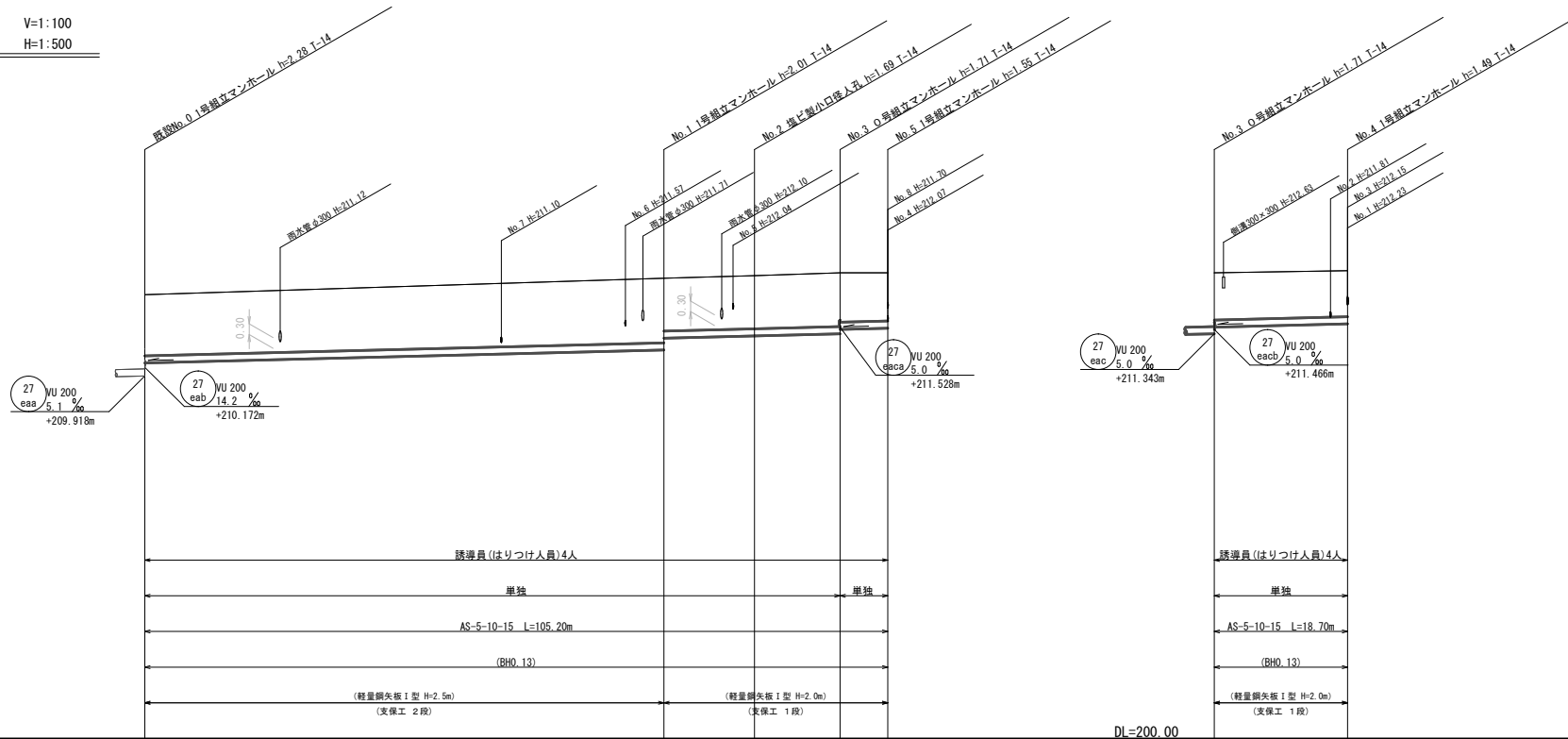
φ 40

[illegible]

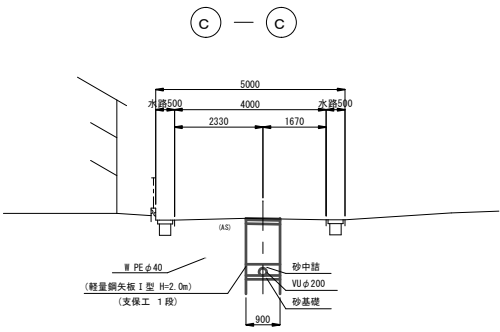
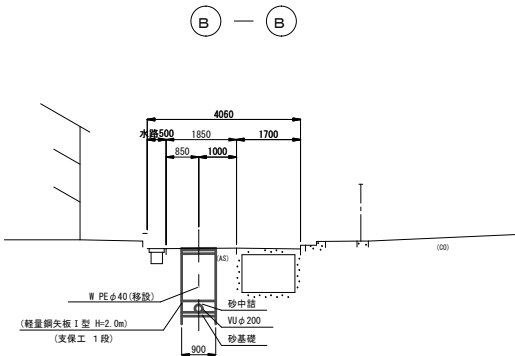
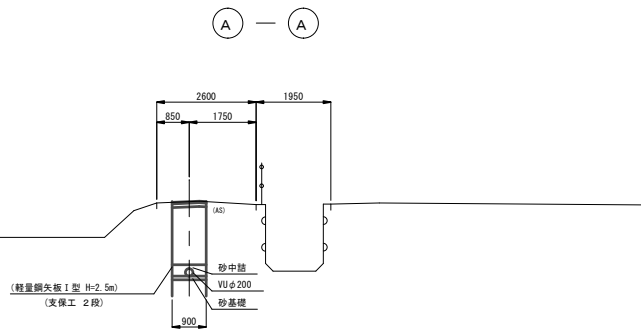
S=1 : 500



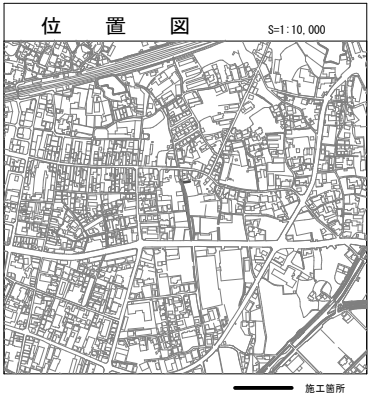
V=1:100



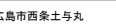
S=1:100



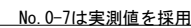
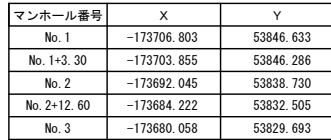
凡	例
	汚 水 実 施
	汚 水 既 設
	汚 水 計 画
	雨 水 実 施
	雨 水 既 設
	雨 水 計 画
	圧 送 管
	副 管
	内 副 管
	汚 水 樹
	汚水キャップ止め
	水 道 管
	ガ ス 管
	N T ケーブル
	中電ケーブル
	組立横円人孔
	1号マンホール
	2号マンホール
	3号マンホール
	特0号組立マンホール
	0号組立マンホール
	1号組立マンホール
	2号組立マンホール
	3号組立マンホール
	小型マンホール
	小型マンホール(塩ビ製)
	特殊マンホール
()	参 考 表 示



[参考図]

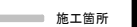
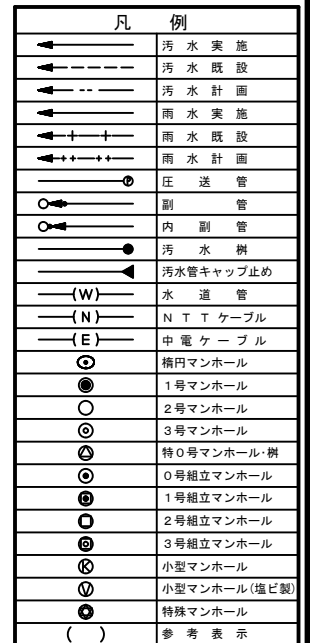
令和 8 年度 東広島市下水道事業 西条土丸地区污水管渠建設工事（東08-1）				
種 別	平面図・縦断面図・横断面図	縮尺	図 示	
工事場所	東広島市西条土丸		図 番	No. 1
路線番号				
東広島市下水道部下水道建設課				

S=1 : 500



路 線 番 号				(20 ca2)	
管種・管径	mm			VUφ200	
勾配	%			5.0	30.0
区間距離	m	3.40	1.50	14.00	10.00
		215.91	215.94	216.05	216.37
地盤高	m	215.94	215.94	216.05	216.37
		1.04	1.06	1.08	1.05
土被り	m	1.06	1.06	1.08	1.05
		214.668	214.687	214.770	215.070
管底高	m	214.687	214.700	214.770	215.220
		1.34	1.36	1.38	1.35
掘削深	m	1.36	1.36	1.38	1.35
		0.00	3.40	20.40	30.40
追加距離	m	3.40	4.90	20.40	30.40
		6.40		35.40	

S=1 : 100

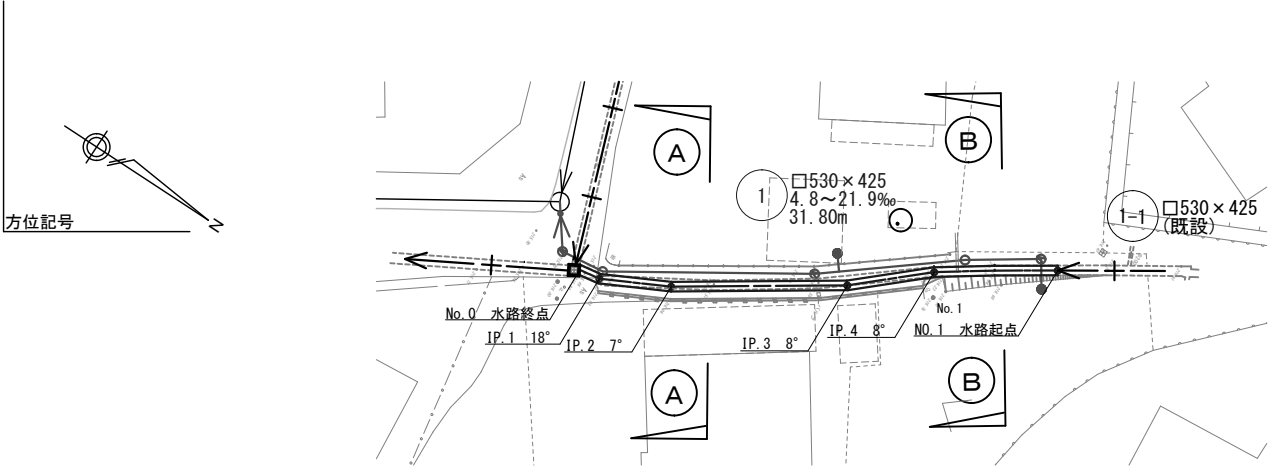


【参考図】

令和7年度 東広島市下水道事業			
西条第二地区ほか雨水・汚水管渠詳細設計業務			
		(南東70-1)	(東07-1)
種 別	平面・縦断・横断	縮尺	V=1:100 H=1:500
工事箇所	東広島市西条土与丸	図	No 2
路線番号	(20) Ca2	番	
東広島市下水道部下水道建設課			

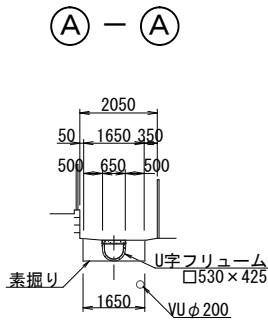
雨水平面図

S=1:250

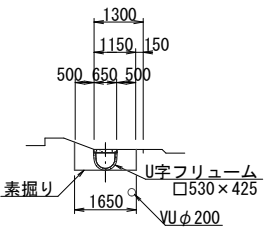


横断面図

S=1:100

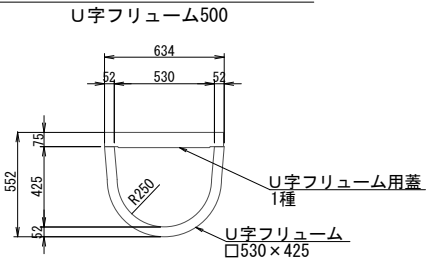


横断面図



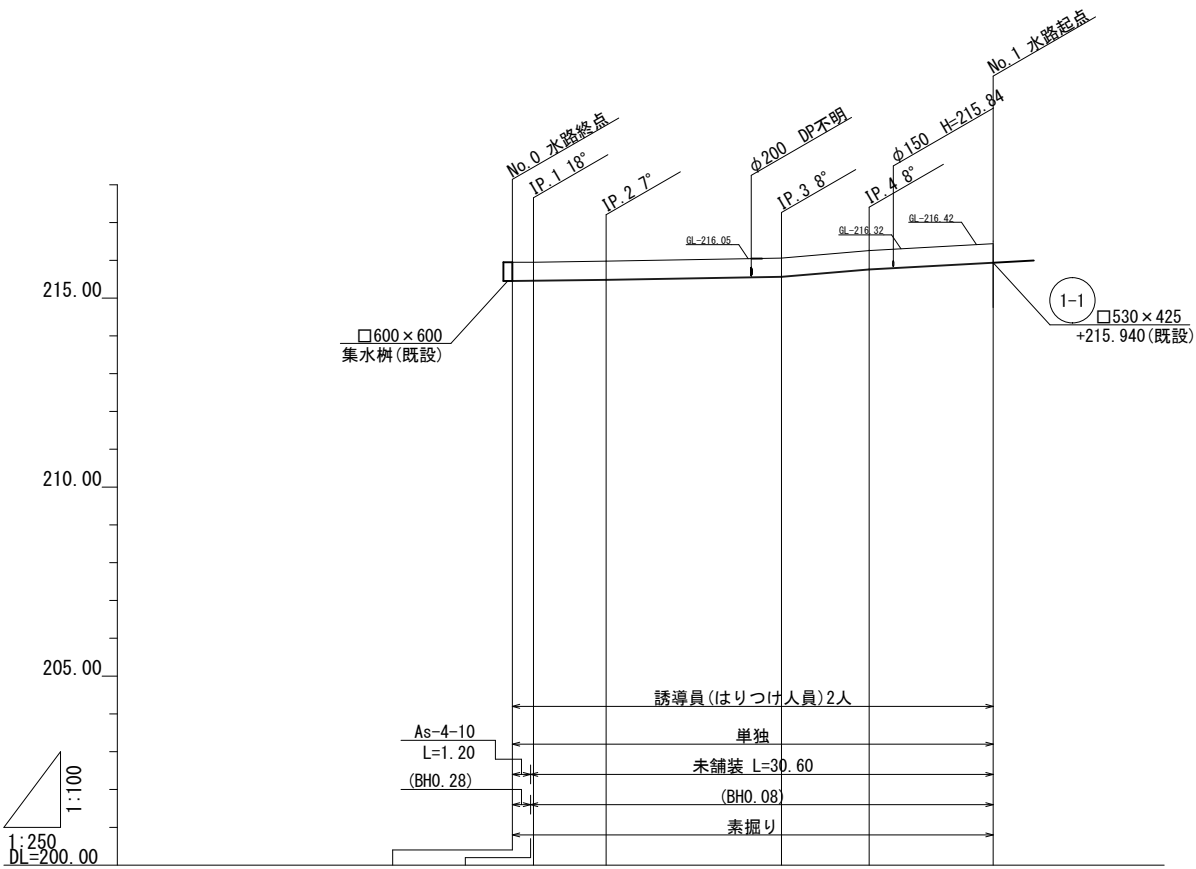
標準断面図

S=1:20



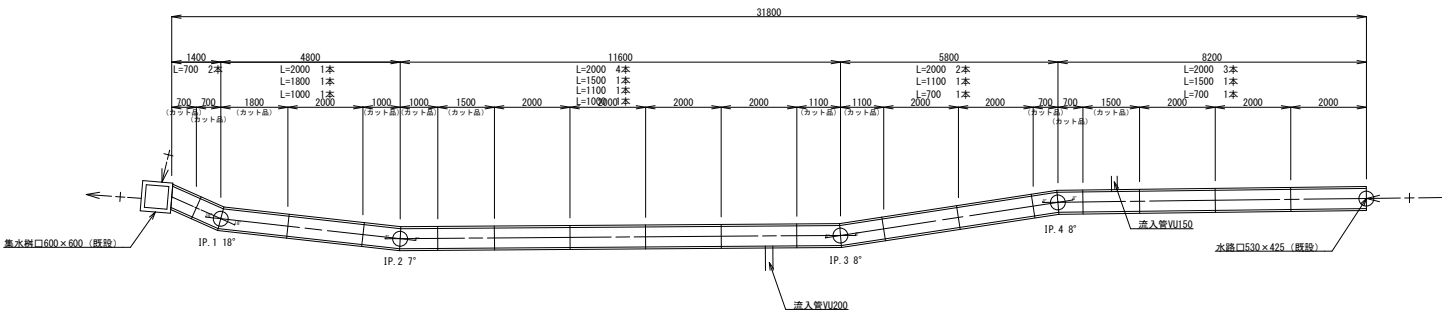
雨水縦断面図

V=1:100
H=1:250



側溝割付図

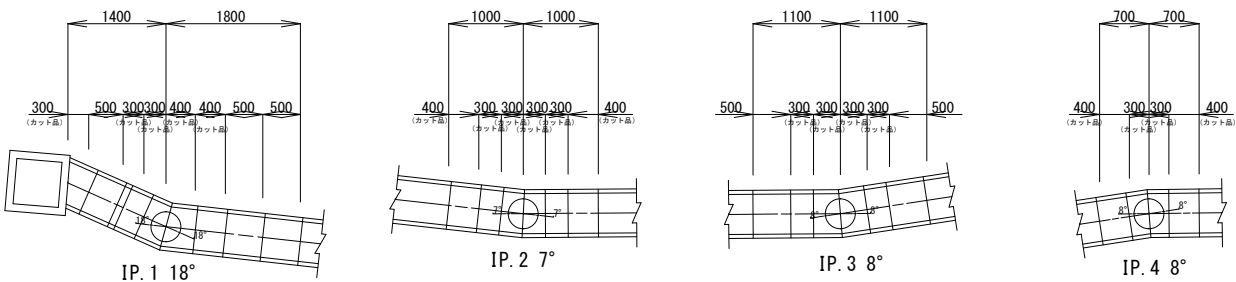
S=1:100



※カット品寸法は現場状況を確認後、決定すること

蓋割付図

S=1:50

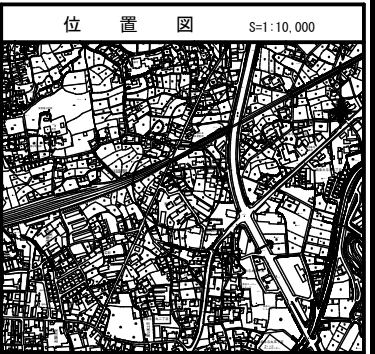


数量表

(延長31.80m)

※カット品寸法は現場状況を確認後、決定すること

凡 例	
←	汚 水 実 施
← - - -	汚 水 既 設
← - -	汚 水 計 画
← + + +	雨 水 実 施
← + +	雨 水 既 設
← +	雨 水 計 画
→	圧 送 管
○	副 管
○	内 副 管
●	汚 水 樹
→	汚水管キャップ止め
—(W)—	水 道 管
—(N)—	N T T ケーブル
—(E)—	中 電 ケーブル
○	横内マンホール
●	1号マンホール
○	2号マンホール
○	3号マンホール
○	特0号マンホール・樹
○	0号組立マンホール
○	1号組立マンホール
○	2号組立マンホール
○	3号組立マンホール
○	小型マンホール
○	小型マンホール(塩ビ製)
○	特殊マンホール
()	参 考 表 示



※縮尺はA1出力時を示す

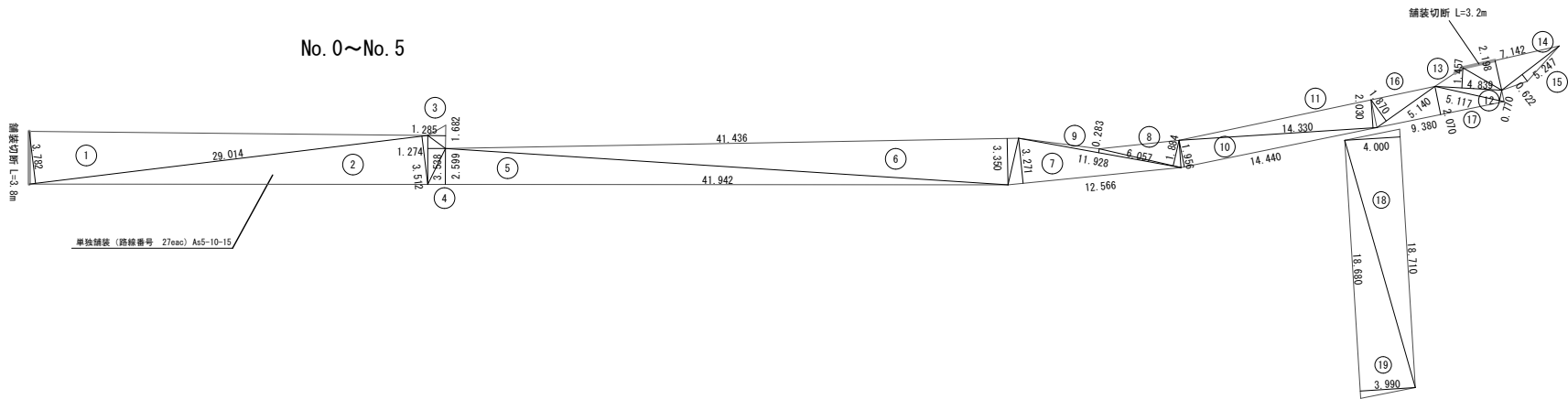
令和8年度 東広島市下水道事業
西条土与丸地区汚水管渠建設工事 (東08-1)

種 別	平面図・縦断面図・横断面図 標準断面図・割付図	縮尺	V=1:100 H=1:250
工事箇所	東広島市西条土与丸	図	No. 3
路線番号	①	番	計

東広島市下水道部下水道建設課

舗装復旧平面図

S=1:250



AS-5-10-15 (補助)			
記号	底辺	高さ	倍面積 m ²
1	29.014	3.782	109.731
2	29.014	3.512	101.897
3	1.682	1.285	2.161
4	3.538	1.274	4.507
5	41.942	2.599	109.007
6	41.436	3.350	138.811
7	12.566	3.271	41.103
8	6.057	1.884	11.411
9	11.928	0.283	3.376
10	14.440	1.956	28.245
11	14.330	2.030	29.090
倍面積 m ²			579.339
面積 m ²			289.670

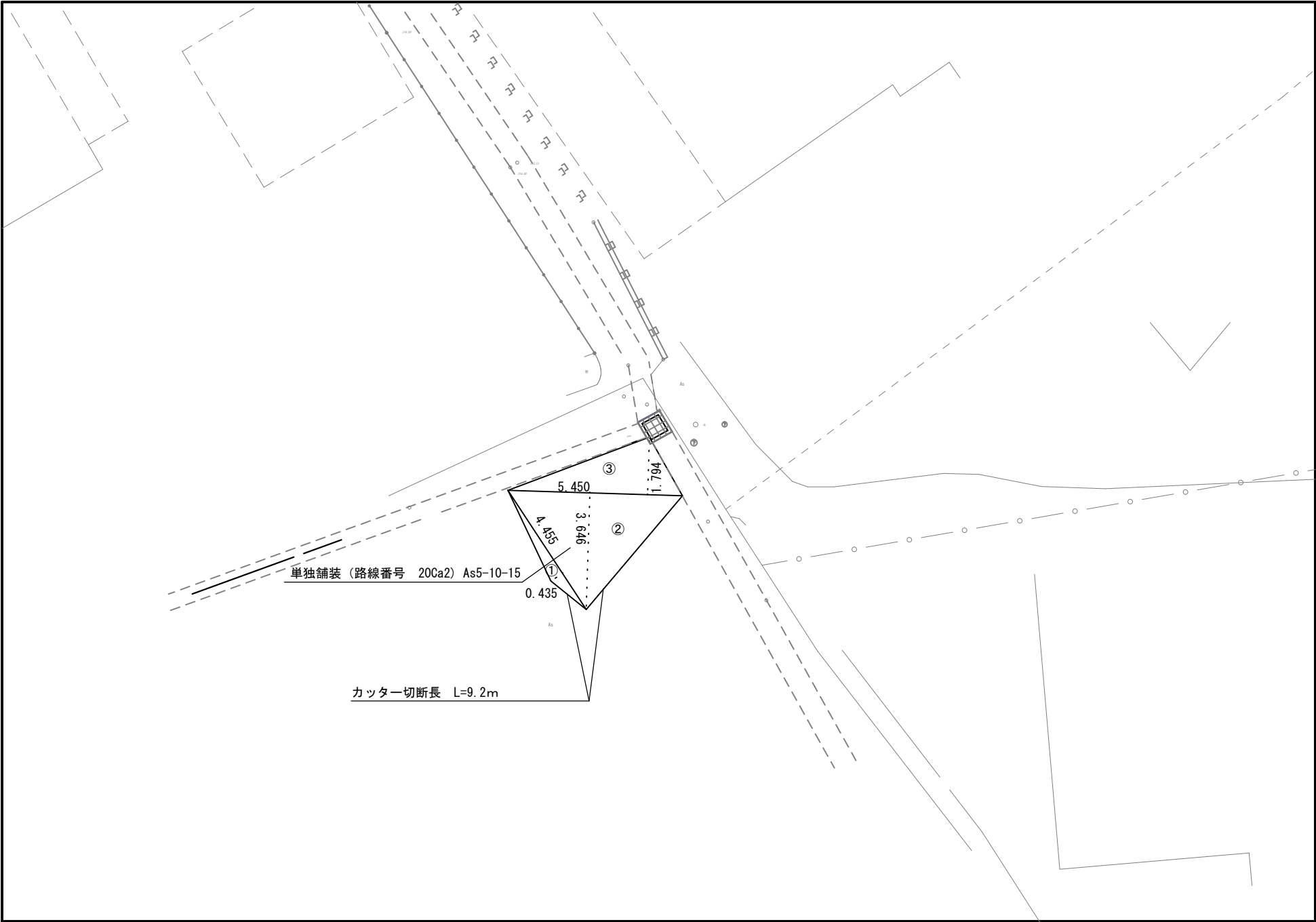
AS-5-10-15 (単独)			
記号	底辺	高さ	倍面積 m ²
12	5.117	0.770	3.940
13	4.839	1.457	7.050
14	7.142	2.198	15.698
15	5.247	0.622	3.264
16	5.140	1.870	9.612
17	9.380	2.070	19.417
18	18.710	4.000	74.840
19	18.680	3.990	74.533
倍面積 m ²			208.354
面積 m ²			104.177



参考図

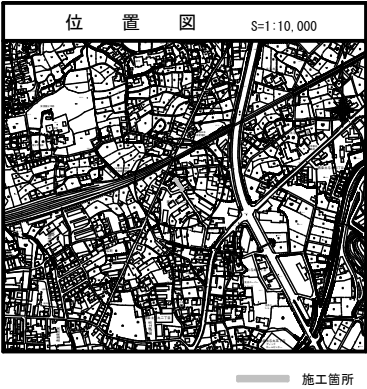
令和8年度 東広島市下水道事業 西条土与丸地区污水管渠建設工事（東08-1）				
種 別	舗装復旧平面図		縮尺	図 示
工事場所	東広島市西条土与丸			図 No. 4 番 計
路線番号	27 eac	27 eacb	27 eaca	
東広島市下水道部下水道建設課				

舗装復旧平面図

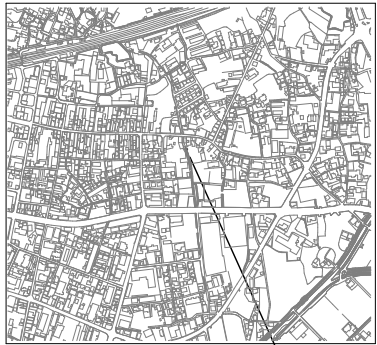


AS-5-10-15 (単独)

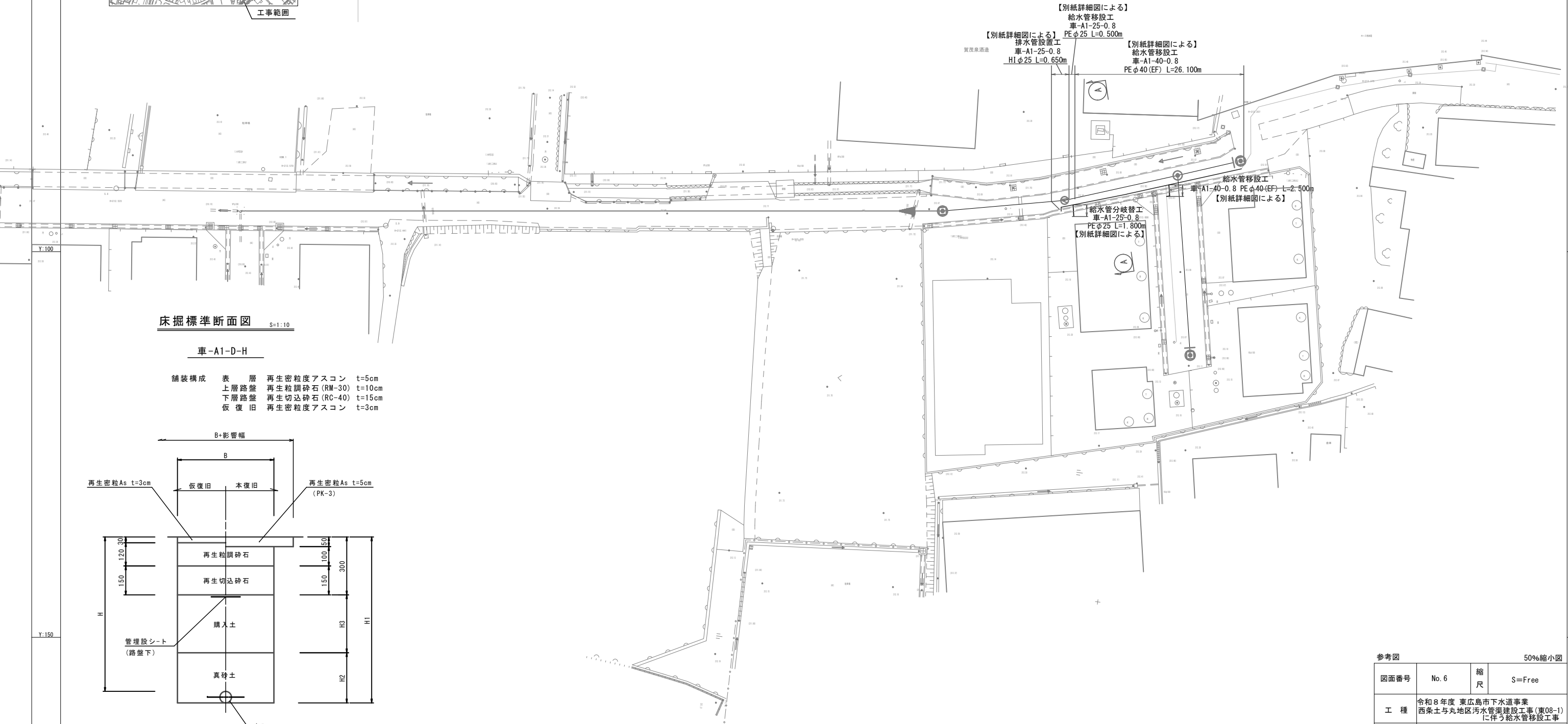
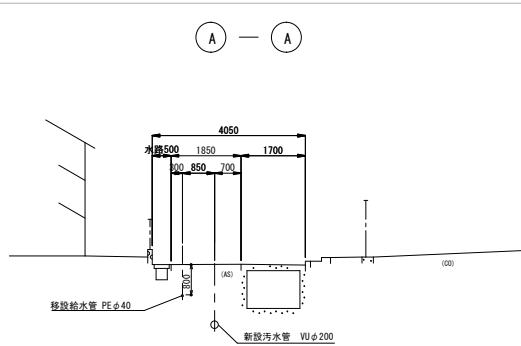
記号	底辺	高さ	倍面積 m ²
1	0.435	4.455	1.937
2	5.450	3.646	19.871
3	5.450	1.794	9.777
		倍面積 m ²	31.585
		面積 m ²	15.792



参考図			
令和8年度 東広島市下水道事業 西条土与丸地区汚水管渠建設工事（東08-1）			
種 別	舗装復旧平面図	縮尺	1:50
工事箇所	東広島市西条土与丸	図 番	No. 5 計
路線番号	20 ca2		
東広島市下水道部下水道建設課			



工事範囲

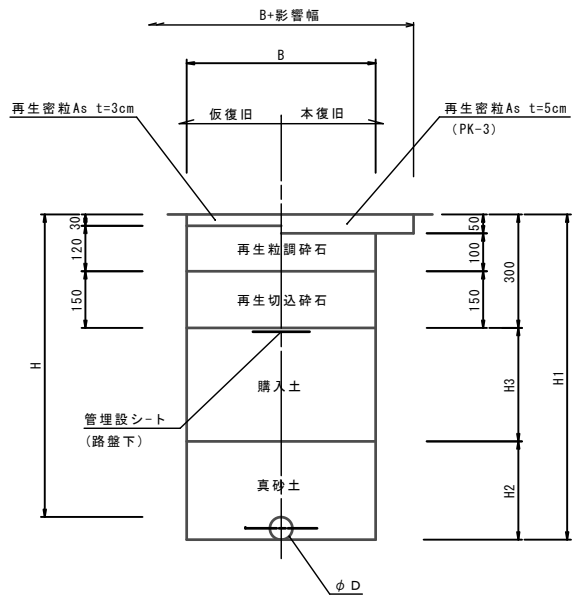


床掘標準断面図

S=1:10

車-A1-D-H

舗装構成	表層	再生密粒度アスコン	t=5cm
	上層路盤	再生粒調砕石(RM-30)	t=10cm
	下層路盤	再生切込砕石(RC-40)	t=15cm
	仮復旧	再生密粒度アスコン	t=3cm



記号	D	H	B	H1	H2	H3	備考
車-A1-40-0.8	40	800	600	850	250	300	
車-A1-25-0.8	25	800	600	830	230	300	

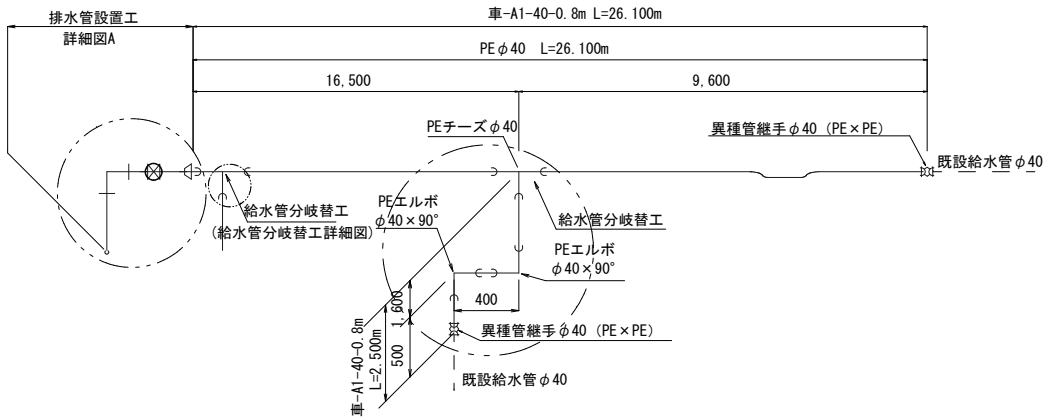
設計水圧 0.75MPa
フランジ 7.5K仕様

参考図

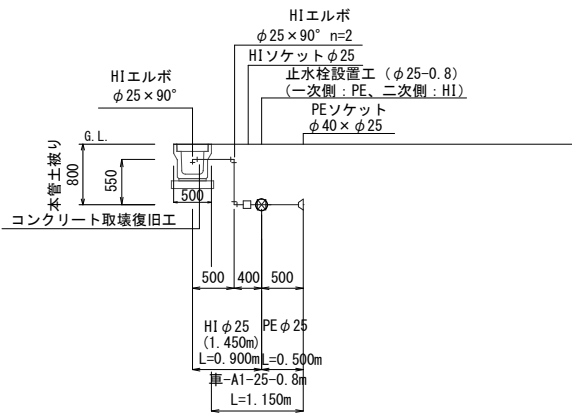
50%縮小図

図面番号	No. 6	縮尺	S=Free
工 種	令和8年度 東広島市下水道事業 西条土与丸地区汚水管渠建設工事(東08-1) に伴う給水管移設工事		
種 別	【令和8年度 工事対応移設】 平 面 図		
工事箇所	東広島市西条土与丸		
広島県水道広域連合企業団東広島事務所			

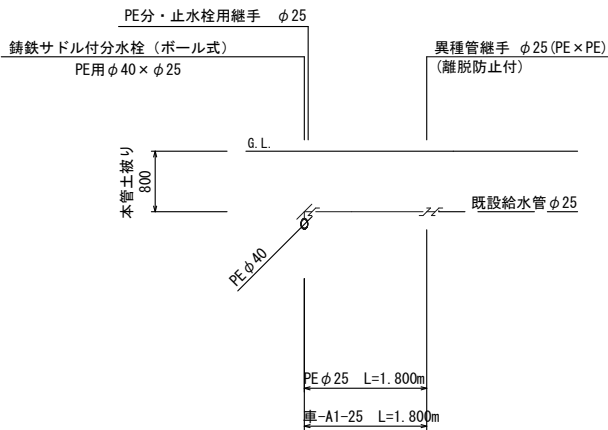
給水管移設図



排水管設置工



詳細図A



給水管分岐替工詳細図

設計水圧 0.88MPa
フランジ 7.5K仕様

参考図		50%縮小図	
図面番号	No. 7	縮尺	S=Free
工 種	令和8年度 東広島市下水道事業 西条土与丸地区汚水管渠建設工事(東08-1) に伴う給水管移設工事		
種 別	【令和8年度 工事対応移設】 平 面 図		
工事箇所	東広島市西条土与丸		
広島県水道広域連合企業団東広島事務所			